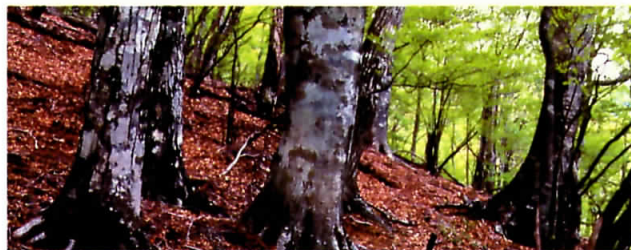
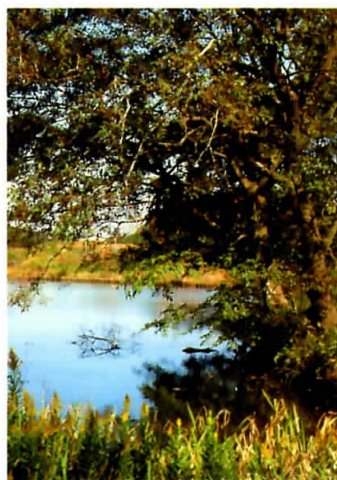
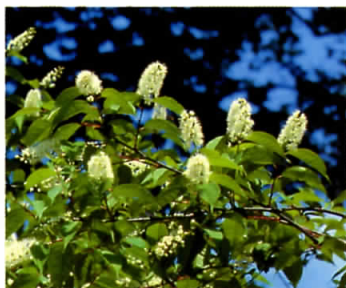


水源の森林づくり

# 広葉樹林整備マニュアル

## 樹種名判読編



平成 15 年 5 月

# 形態による検索表 (I)

ハ°シ	標準和名	科名	大きさ	葉のつき方	と大きさ
2	クヌギ	ブナ	高木	互生	長い
3	クリ	ブナ	高木	互生	長い
4	クマシデ	カバノキ	高木	互生	中
5	サワシバ	カバノキ	高木	互生	中
6	イヌシデ	カバノキ	高木	互生	中
7	アカシデ	カバノキ	高木	互生輪生状	小
8	ミズナラ	ブナ	高木	互生	中
9	コナラ	ブナ	高木	互生	中
10	ブナ	ブナ	高木	互生	中
11	イヌブナ	ブナ	高木	互生	中
12	ムクノキ	ニレ	高木	互生	中
13	エノキ	ニレ	高木	互生	中
14	ハルニレ	ニレ	高木	互生	中
15	オヒョウ	ニレ	高木	互生	中
16	ハンノキ	カバノキ	高木	互生	中
17	ミズメ	カバノキ	高木	互生輪生状	中
18	ケヤキ	ニレ	高木	互生	中
19	ヤマハンノキ	カバノキ	高木	互生	卵形
20	ウワミズザクラ	バラ	高木	互生	中
21	イヌザクラ	バラ	高木	互生	中
22	マユミ	ツルウメモドキ	高木	互生	中
23	ケンボナシ	クロウメモドキ	高木	互生	中
24	イイギリ	イイギリ	高木	互生	大きい
25	ホオノキ	モクレン	高木	互生輪生状	大きい
26	アカメガシワ	トウダイグサ	高木	互生	大きい
27	ハリギリ	ウコギ	高木	互生	大きい
28	シナノキ	シナノキ	高木	互生	中
29	コブシ	モクレン	高木	互生	厚い
30	ミズキ	ミズキ	高木	互生輪生状	中
31	ヤマナラシ	ヤナギ	高木	互生	厚い
32	ヤマザクラ	バラ	高木	互生	中
33	カラスザンショウ	ミカン	高木	互生	大きい
34	フジキ	マメ	高木	互生	大きい
35	イヌエンジュ	マメ	高木	互生	大きい
36	ネムノキ	マメ	高木	互生	大きい
37	オニグルミ	クルミ	高木	互生	大きい
38	クマノミズキ	ミズキ	高木	対生	中
39	ヤマボウシ	ミズキ	高木	対生	中
40	イタヤカエデ	カエデ	高木	対生	中
41	カジカエデ	カエデ	高木	対生	中
42	コハウチワカエデ	カエデ	高木	対生	中



葉の形	葉の縁	樹皮	樹皮色	樹皮特徴	枝の特徴	ハ°-シ°
披針形	鋸齒	深く裂ける	黒褐色		四方に広がる	2
単葉	鋸齒	粗洪	淡褐色			3
単葉	鋸齒	粗洪	淡褐色			4
単葉	鋸齒	粗洪	淡褐色			5
単葉	鋸齒	平滑	灰白色		羽状	6
単葉	鋸齒	平滑	淡茶褐色		羽状	7
単葉	鋸齒	粗洪	灰白色	はがれる	四方に広がる	8
単葉	鋸齒	粗洪	灰褐色		四方に広がる	9
単葉	低鋸齒	平滑	灰白色			10
単葉	低鋸齒	平滑	灰褐色			11
単葉	粗鋸齒	平滑	灰白色	はがれる		12
単葉	低鋸齒	平滑	灰色	いぼ状	小枝の跡が列状	13
単葉	鋸齒	深く裂ける	褐色		コルク質発達	14
単葉	鋸齒	深く裂ける	褐色			15
単葉	鋸齒	浅く裂ける	褐色			16
単葉	鋸齒	浅く裂ける	淡白色	サクラ肌	短枝発達, 有臭	17
単葉	鋸齒	浅裂	淡白色	雲紋	ジグザク	18
単葉	鋸齒	平滑	やや粗茶褐色	枝痕目玉状		19
単葉	鋸齒	平滑	黒褐色		1年枝落ちる	20
単葉	鋸齒	平滑	灰白色			21
単葉	鋸齒	平滑	灰白色	縦裂	短枝発達	22
単葉	鋸齒	裂ける	褐色			23
単葉	鋸齒	平滑	灰白色	皮目目立つ	疎い太い枝	24
単葉	全縁	平滑	灰色		疎い太い枝	25
単葉 2型あり	全縁	平滑	灰白色	網目状	疎い枝そる	26
掌状葉	鋸齒	深裂	褐色		太い枝	27
心形単葉	鋸齒	浅裂	灰白色		フラクタル状	28
単葉	全縁	深裂	灰褐色		先端花芽大きい	29
円形単葉	全縁	平滑	浅裂 灰白色		弓なりそる	30
円形	鋸齒	平滑	浅裂 灰白色	ダイヤ型		31
単葉	鋸齒	平滑	茶褐色	横裂		32
奇数羽状複葉	鋸齒	平滑	灰白色	刺	太い枝	33
奇数羽状複葉	全縁	平滑	浅裂 帶黄白色			34
奇数羽状複葉	全縁	平滑	浅裂 黒褐色		太い	35
偶数羽状複葉	全縁	平滑	浅裂 灰褐色		先端ジグザグ	36
奇数羽状複葉	鋸齒	中裂	灰褐色		太い	37
単葉	全縁	平滑	浅裂 帶赤灰褐色			38
単葉	全縁	平滑	灰褐色	雲紋		39
掌状葉	全縁	平滑	帶紫褐色			40
掌状葉	鋸齒	中裂	褐色		やや太い	41
掌状葉	鋸齒	平滑	灰白色			42
掌状葉	鋸齒	平滑	灰白色			42
掌状葉	鋸齒	平滑	灰白色			42

## 形態による検索表 (II)

ハージ	標準和名	科名	大きさ	葉のつき方	と大きさ
43	メグスリノキ	カエデ	高木	対生	大きい
43	ミツデカエデ	カエデ	高木	対生	小さい
44	コミネカエデ	カエデ	高木	対生	中
45	イロハモミジ	カエデ	高木	対生	中
45	オオモミジ	カエデ	高木	対生	中
46	トチノキ	トチノキ	高木	対生	大きい
47	カツラ	カツラ	高木	対生	中
48	キハダ	ミカン	高木	対生	大きい
49	シオジ	モクセイ	高木	対生	大きい
50	オオバヤシャブシ	カバノキ	小高木	互生	中
51	ヤシャブシ	カバノキ	小高木	互生	中
52	ヤマグワ	クワ	小高木	互生	中
53	リョウブ	リョウブ	小高木	互生輪生状	中
54	マメガキ	カキノキ	小高木	互生	中
55	カマツカ	バラ	小高木	互生輪生状	小さい
56	アオハダ	モチノキ	小高木	互生輪生状	小さい
57	エゴノキ	エゴノキ	小高木	互生	小さい
58	オオバアサガラ	エゴノキ	小高木	互生	大きい
59	アワブキ	アワブキ	小高木	互生輪生状	大きい
60	ハクウンボク	エゴノキ	小高木	互生	大きい
61	シラキ	トウダイグサ	小高木	互生	中
62	バッコヤナギ	ヤナギ	小高木	互生	中
63	フサザクラ	フサザクラ	小高木	互生	中
64	マルバアオダモ	モクセイ	小高木	互生輪生状	大きい
65	ゴンズイ	ミツバウツギ	小高木	互生	大きい
66	チドリノキ	カエデ	小高木	対生	中
67	ウリカエデ	カエデ	小高木	対生	中
68	ウリハダカエデ	カエデ	小高木	対生	中
69	ホソエカエデ	カエデ	小高木	対生	中
70	アブラチャン	クスノキ	低木	互生	中
71	ダンコウバイ	クスノキ	低木	互生	大きい
72	キブシ	キブシ	低木	互生	中
73	ツノハシバミ	カバノキ	低木	互生	中
74	タンナサワフタギ	ハイノキ	低木	互生輪生状	中
75	サワフタギ	ハイノキ	低木	互生輪生状	中
76	マメザクラ	バラ	低木	互生	小さい
77	チョウジザクラ	バラ	低木	互生	小さい
78	ウリノキ	ウリノキ	低木	互生	大きい
79	タマアジサイ	ユキノシタ	低木	対生	大きい
80	イヌザンショウ	ミカン	低木	互生	中
81	サンショウ	ミカン	低木	互生	中
82	ニワトコ	スイカズラ	低木	対生	大きい
83	ミツバウツギ	ミツバウツギ	低木	対生	中

葉の形	葉の縁	樹皮	樹皮色	樹皮特徴	枝の特徴	ハ°-ジ°
3小葉	鋸齒	平滑	灰褐色		太い有毛	43
3小葉	鋸齒	平滑	灰白色		細い	43
掌状葉	鋸齒	平滑	灰白色		細い	44
掌状葉	鋸齒	平滑	灰白色		細い	45
掌状葉	鋸齒	平滑	灰白色		中くらい	45
掌状葉	鋸齒	平滑	灰色	雲紋	太い冬芽ねばる	46
円形	全縁	深裂	褐色		細い短枝あり	47
奇数羽状複葉	鋸齒	粗裂	灰白色	軟質	先端枯れる	48
奇数羽状複葉	鋸齒	深裂	灰白色		太い有毛	49
単葉	鋸齒	粗不規則	褐色		光沢ある冬芽	50
単葉	鋸齒	粗不規則	褐色		光沢ある冬芽	51
単葉	鋸齒	浅裂	黒褐色		ジグザグ	52
単葉	鋸齒	平滑	赤褐色	雲紋	弓なりにそる	53
単葉	全縁	平滑	灰褐色			54
単葉	鋸齒	平滑	灰色		短枝発達	55
単葉	鋸齒	平滑	灰白色	薄い	短枝発達	56
単葉	低鋸齒	平滑	黒褐色	浅割	若枝樹皮はがれ	57
単葉	鋸齒	平滑	淡褐色			58
単葉	鋸齒	平滑	黒褐色		やや太い	59
単葉	粗歯牙	平滑	灰褐色		若枝樹皮はがれ	60
単葉	全縁	平滑	灰白色	粉白質	触ると白くなる	61
単葉	鋸齒	浅割	灰褐色			62
広卵型	粗歯牙	平滑	茶褐色	いぼ状		63
奇数羽状複葉	低鋸齒	平滑	灰白色	粉質		64
奇数羽状複葉	鋸齒	平滑	灰褐色	縦線	太い枝	65
単葉	鋸齒	平滑	灰褐色		枯れ葉つく	66
単葉	鋸齒	平滑	灰褐色	緑ダイヤ型		67
掌状葉	鋸齒	平滑	灰褐色	緑ダイヤ型		68
掌状葉	鋸齒	平滑	灰褐色	緑ダイヤ型		69
単葉	全縁	平滑	茶褐色	光沢あり	細い枝	70
広卵形	全縁	平滑	灰褐色	光沢なし	太い枝	71
単葉	鋸齒	平滑	灰褐色			72
広卵形	鋸齒	平滑	灰白色			73
単葉	鋸齒	平滑	灰白色	紙状		74
単葉	鋸齒	浅割	灰褐色			75
単葉	鋸齒	浅割	茶褐色	サクラ肌		76
単葉	鋸齒	浅割	灰褐色			77
掌状葉	全縁	平滑	茶褐色		疎な枝	78
単葉	鋸齒	剥離	淡褐色	紙状	太い枝	79
奇数羽状複葉	鋸齒	粗	灰白色	1本刺		80
奇数羽状複葉	鋸齒	粗	褐色	2本刺		81
奇数羽状複葉	鋸齒	粗洪	灰褐色		太い枝大きい芽	82
3小葉	鋸齒	平滑	灰白色		若枝枯	83



# 50音順目次

標準和名	ページ	標準和名	ページ
アオハダ	56	サワフタギ	75
アカシデ	7	サンショウ	81
アカメガシワ	26	シオジ	49
アブラチャン	70	シナノキ	28
アワブキ	59	シラキ	61
イイギリ	24	タマアジサイ	79
イタヤカエデ	40	ダンコウバイ	71
イヌエンジュ	35	タンナサワフタギ	74
イヌザクラ	21	チドリノキ	66
イヌザンショウ	80	チョウジザクラ	77
イヌシデ	6	ツノハシバミ	73
イヌブナ	11	トチノキ	46
イロハモミジ	45	ニワトコ	82
ウリカエデ	67	ネムノキ	36
ウリノキ	78	ハウチワカエデ	42
ウリハダカエデ	68	ハクウンボク	60
ウワミズザクラ	20	バッコヤナギ	62
エゴノキ	57	ハリギリ	27
エノキ	13	ハルニレ	14
オオイタヤメイゲツ	42	ハンノキ	16
オオバアサガラ	58	フサザクラ	63
オオバヤシャブシ	50	フジキ	34
オオモミジ	45	ブナ	10
オニグルミ	37	ホオノキ	25
オヒョウ	15	ホソエカエデ	69
カジカエデ	41	マメガキ	54
カツラ	47	マメザクラ	76
カマツカ	55	マユミ	22
カラスザンショウ	33	マルバアオダモ	64
キハダ	48	ミズキ	30
キブシ	72	ミズナラ	8
クヌギ	2	ミズメ	17
クマシデ	4	ミツデカエデ	43
クマノミズキ	38	ミツバウツギ	83
クリ	3	ムクノキ	12
ケヤキ	18	メグスリノキ	43
ケンボナシ	23	ヤシャブシ	51
コナラ	9	ヤマグワ	52
コハウチワカエデ	42	ヤマザクラ	32
コブシ	29	ヤマナラシ	31
コミネカエデ	44	ヤマハンノキ	19
ゴンズイ	65	ヤマボウシ	39
サワシバ	5	リョウブ	53

## 作成にあたって

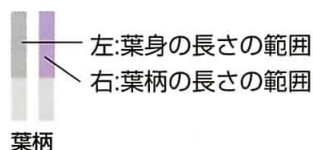
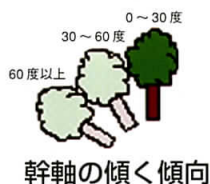
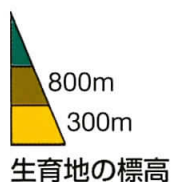
本書は、県で進めている水源の森林づくり事業にともなう広葉樹林調査に際し、正確に樹種名が判別できるように作られたものです。

### 1 扱った樹種

県内に自生する300余種の広葉樹のうちから、「水源の森林エリア」内でよく見られる樹種を中心に86種を集めてあります。このため、県内の低標高地域に多いシイやタブなどは、本書では取り上げていません。また、掲載樹種については、落葉期に判別できるように樹皮や冬枝芽を載せるとともに、樹木管理上必要な項目（管理基準）についても記載しています。

\* 枝冬芽のイラストは広沢毅氏による

### 2 管理基準

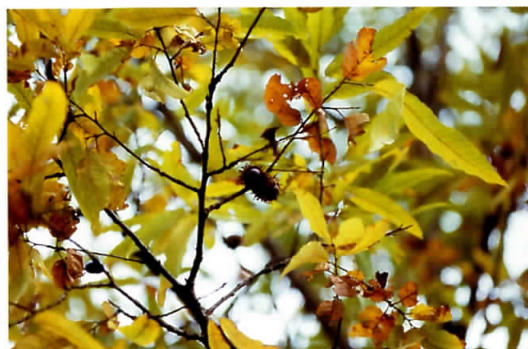


広葉樹を判別することによって、その特性に合わせた管理に心がけ、多彩で活力ある広葉樹林を保全再生するために本書を役立てていただければ幸いです。

自然環境保全センター所長 石田 哲夫  
水源の森林推進課課長 桐生 晃

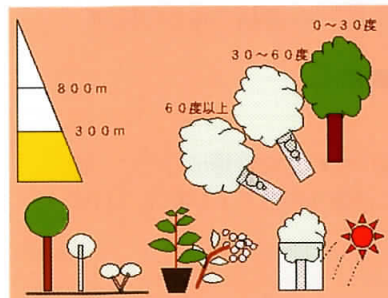
## クヌギ (ブナ科 コナラ属)

樹皮は黒みを帯び粗澁。枝は分枝し太い。葉は長くクリと似るが、葉脈は粗い。鋸歯の先端は葉緑素がなく白い。列状に植えられていることが多く、注意していると植栽される樹種ということがわかる。里山に多く、奥山にはない。まれにアベマキが見られるがこれは葉の裏に星状毛があり白い。萌芽性は大変高く50年生の個体でもほとんど萌芽する。幹軸は傾かない。



葉の形と結実状況

枝・冬芽



樹皮(成木)



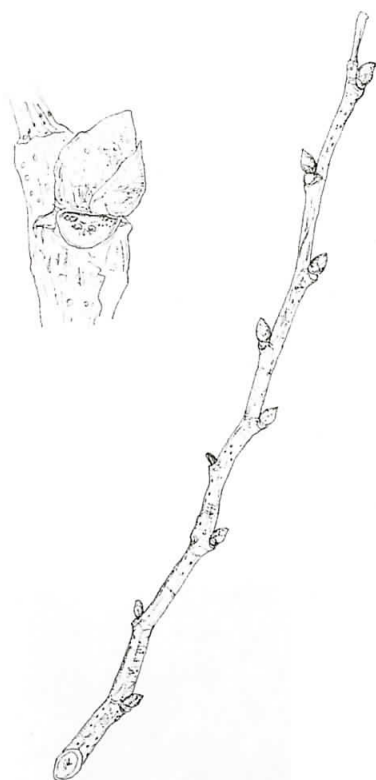
全景



# クリ (ブナ科 クリ属)

(cm)

15



樹皮はクヌギに比べやわらかい、やや平滑。枝の出方が違う。クヌギは枝の先端に冬芽が集まるため枝が線香花火のように分枝する。一方クリでは冬芽が比較的均等につくため枝が端正に伸びる。



枝・冬芽

葉の縁

左クヌギ

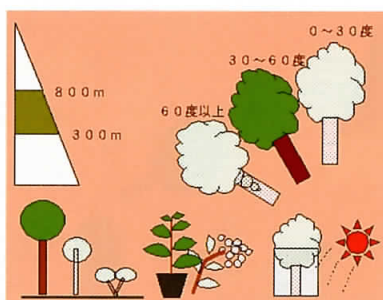
右クリ



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉柄

## クマシデ (カバノキ科 クマシデ属)

葉は典型的な形をしており側脈は16から18対。元は円脚。樹皮は皮目が目立つ。直径20cm位で小高木。イヌシデ、アカシデは高木性。サワシバはクマシデよりも大きい。

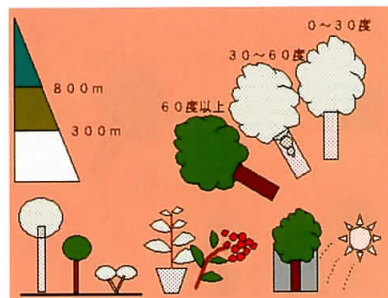


葉の形



枝・冬芽

結実状況

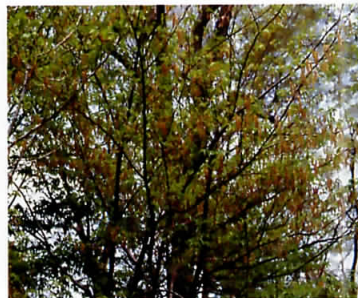


柄葉

管理基準



樹皮(成木)



全景

# サワシバ (カバノキ科 クマシデ属)

(cm)  
15

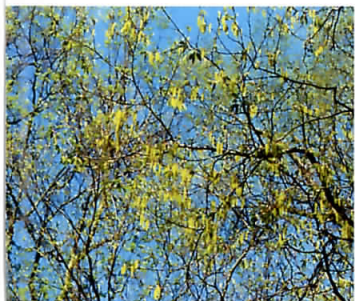
葉はクマシデよりも大きく基部は心脚。奥山のサワ沿いに多い。樹皮はクマシデと似るが皮目ははっきりしている。果穂はクマシデよりも細くて大きい。



結実状況

枝・冬芽

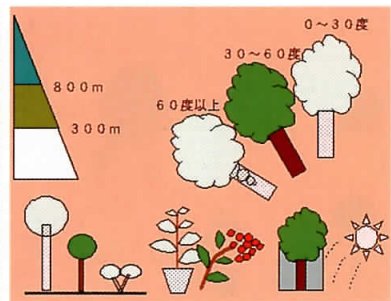
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉柄



# イヌシデ (カバノキ科 クマシデ属)

(cm)  
15

葉はクマシデよりも小さく卵形。側脈は12-15対、下面脈上に毛がある。里山地帯ではこの属の中でもっとも普通。若い枝に毛がある。樹皮は平滑で白い。果穂は他種に比べ貧弱。

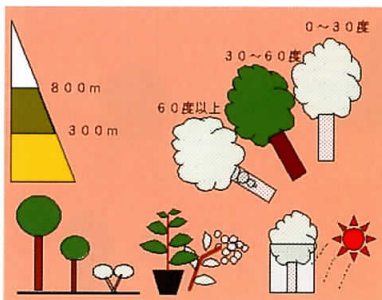


葉の形

枝・冬芽



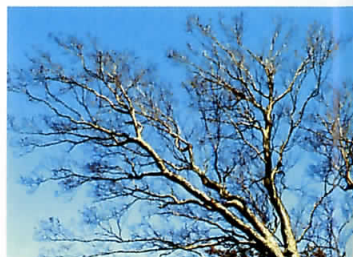
花



管理基準



樹皮(成木)

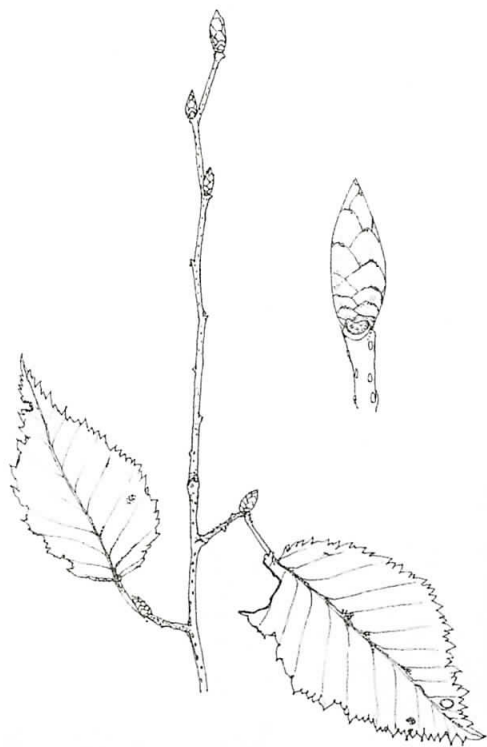


全景

# アカシデ (カバノキ科 クマシデ属)

(cm)  
15

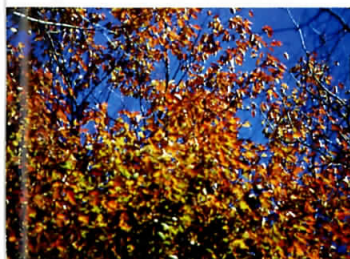
イヌシデより乾燥地に生える傾向がある。成葉は無毛で側脈は9-15対。県産のこの属では一番小型。枝も細い。樹皮はイヌシデと似て平滑、やや褐色を帯びる。紅葉は赤、イヌシデは黄色。



枝 ・ 冬芽



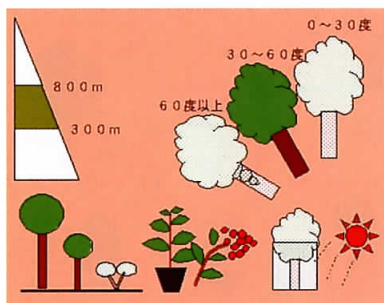
結実状況



全景



樹皮(成木)



管理基準

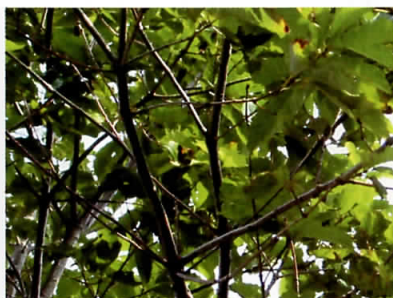
葉柄

# ミズナラ (ブナ科 コナラ属)

葉は葉柄がない、あるいは極端に短いことが特徴。葉の鋸歯が大きい。樹皮は古くなると白く剥がれ落ちる。コナラは粗く割れる。標高の高いところに生え、低地生のコナラと一部混生。

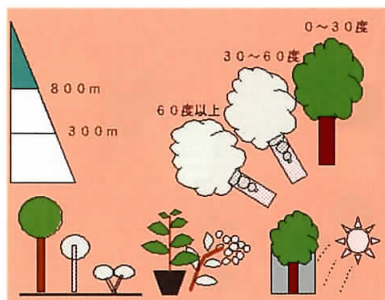


葉の形



枝・冬芽

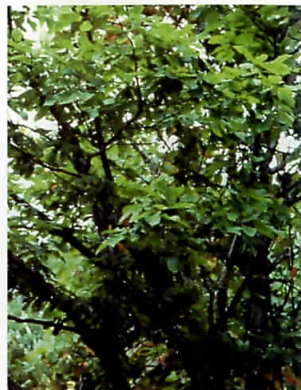
特徴(枝の分岐)



管理基準



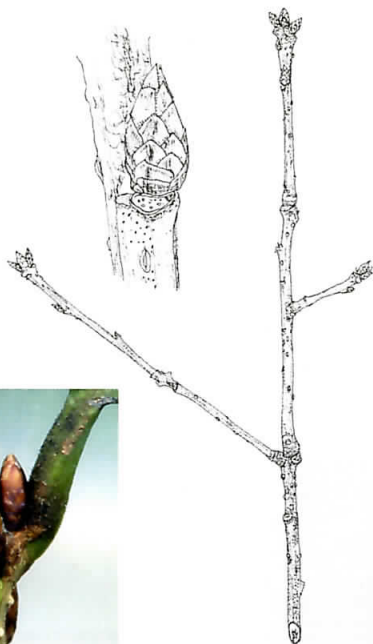
樹皮(成木)



全景



# コナラ (ブナ科 コナラ属)



葉は1cmほどの葉柄がある。葉はミズナラに比べると小さく鋸歯も小さい。樹皮は多型であるが平均的なものは、やや浅い溝と平坦な面があり、白色を帯びる。クヌギは暗色で平坦面がない。



冬芽



葉の形

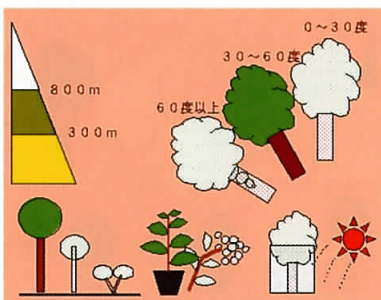


全景

枝・冬芽



樹皮(成木)



管理基準

葉柄

# ブナ (ブナ科 ブナ属)

(cm)  
15

樹皮は灰白色、地衣類などが着生することでまだらになっている。葉はイヌブナに比べて側脈数は7-11で少なく葉は厚い。幹は単立である。標高700m以上に生育する。



枝・冬芽



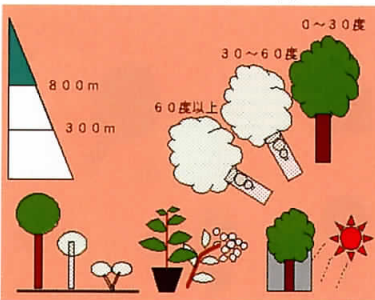
花



葉の形



種子



樹皮(成木)



全景

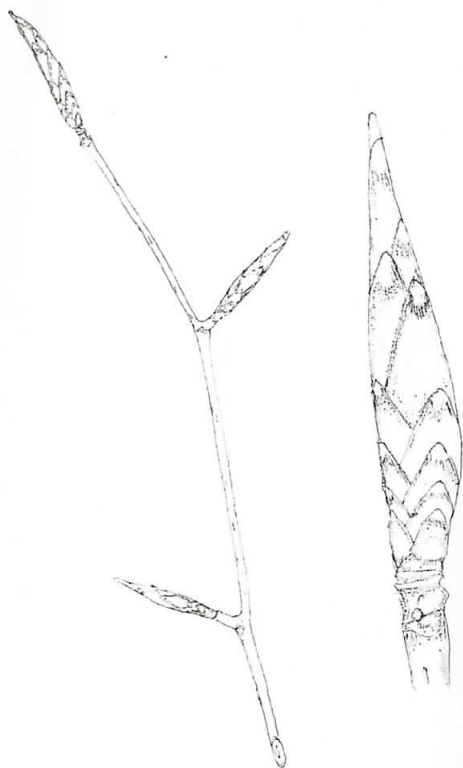
柄葉

管理基準

# イヌブナ (ブナ科 ブナ属)

(cm)

15

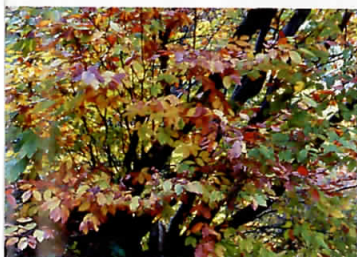


枝 ・ 冬芽

樹皮は黒味を帯び皮目が目立ち粗澁。葉はブナより薄く、歯の側脈数は10-14対。秋には見られないが夏までは葉の裏側脈上に長い毛が見られる。種子も小さい。根元にひこばえが見られる。



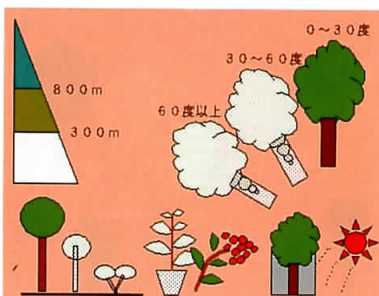
葉の形



全景



樹皮(若木)



管理基準

葉柄



# ムクノキ (ニレ科 ムクノキ属)

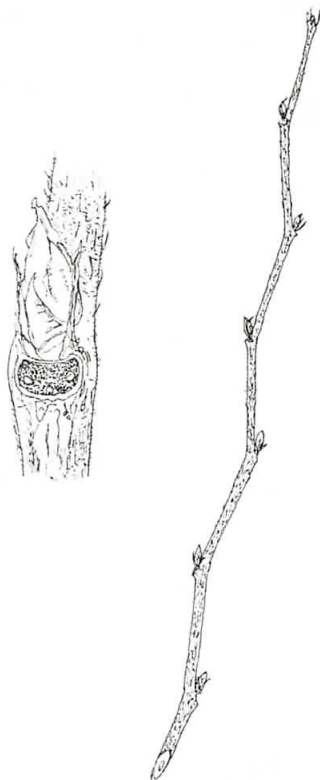
(cm)

15

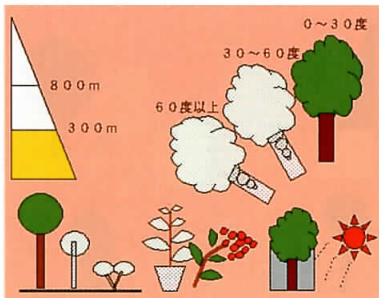
葉は卵形あるいは長楕円形、鋸歯は粗く目立つ。秋に黄葉する。樹皮は白く平滑。縦の縞がある。古くなると縦にさけて剥がれ落ちる。ケヤキ、エノキと混生する。果実は鳥が運ぶ。



葉の形



枝 ・ 冬芽



柄葉

管理基準



樹皮(若木)



全景

# エノキ (ニレ科 エノキ属)

(cm)

15

葉は卵形あるいは長楕円形、鋸歯は上半部にあつて低く目立たない。表面に光沢がある。赤い実がなる。黄葉する。樹皮は灰白、表面は平滑ではあるがざらつく。海岸から山地まで広く分布。



枝・冬芽

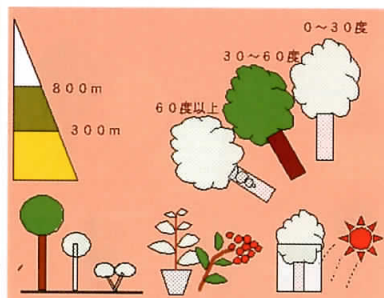
葉の形



全景



樹皮(若木)



管理基準

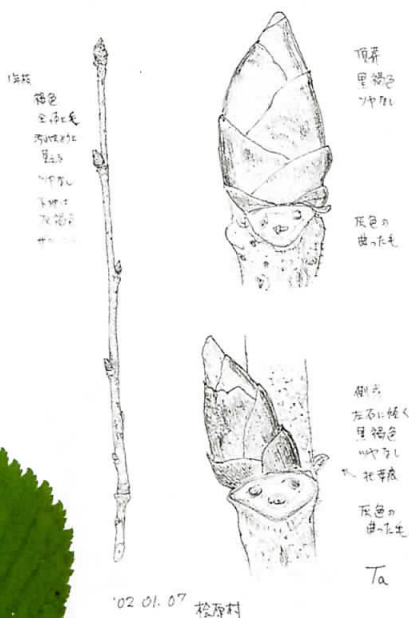
葉柄

# ハルニレ (ニレ科 ニレ属)

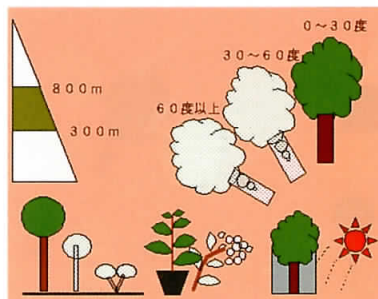
葉は卵形あるいは長楕円形、重鋸歯、表面は著しくざらつき、光沢がない。黄葉する。枝にはしばしばコルク質の翼がある。樹皮は茶褐色、粗い。しめった場所に多く溪流の周辺に生える。



葉の形



枝・冬芽



管理基準



樹皮(成木)



結実状況



# オヒョウ (ニレ科 ニレ属)

(cm)

15

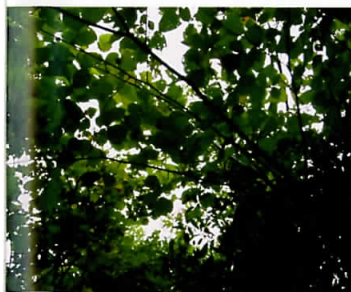


枝 ・ 冬芽

ハルニレに似る。葉は卵形あるいは長楕円形、重鋸歯、表面は著しくざらつき、光沢がない。先端3-5先裂。樹皮は若木では紫色を帯びた茶、成木では茶褐色で粗い。ハルニレと混生。



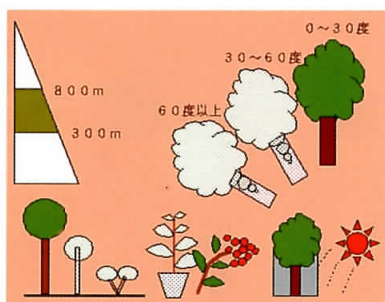
葉の形



全景



樹皮(若木)



管理基準

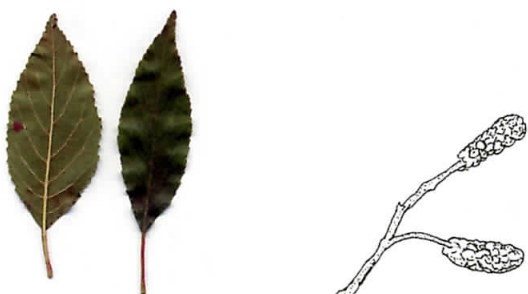
葉柄

(cm)

# ハンノキ (カバノキ科 ハンノキ属)

15

葉は長楕円形、低い鋸歯がある。サクラの葉に似るが葉質が厚いこと、葉脚に蜜腺がないことで区別。樹皮は茶褐色、粗くサクラとは違う。果序はマツカサ状。水が停滞する湿地周辺に多い。



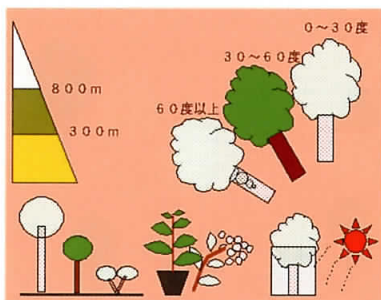
左：裏、右：表



枝・冬芽



葉の形



管理基準



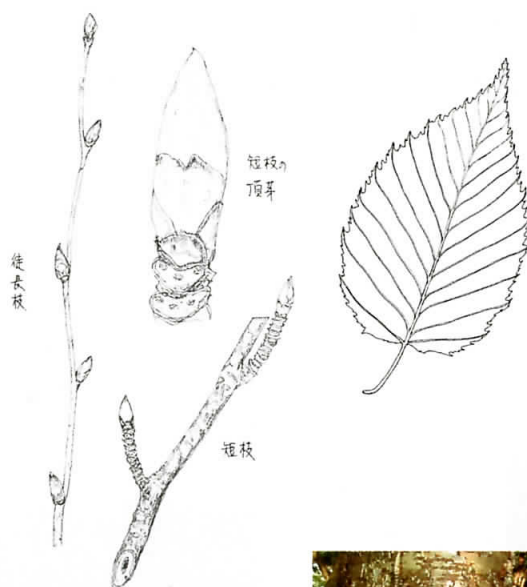
樹皮(成木)



全景

柄葉

# ミズメ (カバノキ科 カバノキ属)

(cm)  
15

葉は卵形、重鋸歯、黄葉する。若枝は光沢があり、折るとサロメチール様の香りがする。樹皮も同じ香りがする。樹皮は白いサクラ状で横に長い皮目が目立つ。乾燥地、岩場に多い。

枝・冬芽



全景



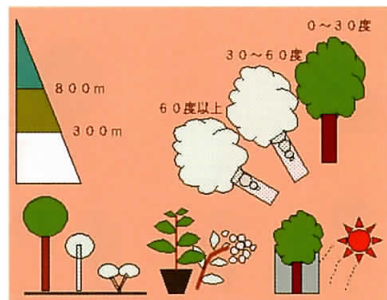
樹皮(成木)



結実状況



樹皮(若木)



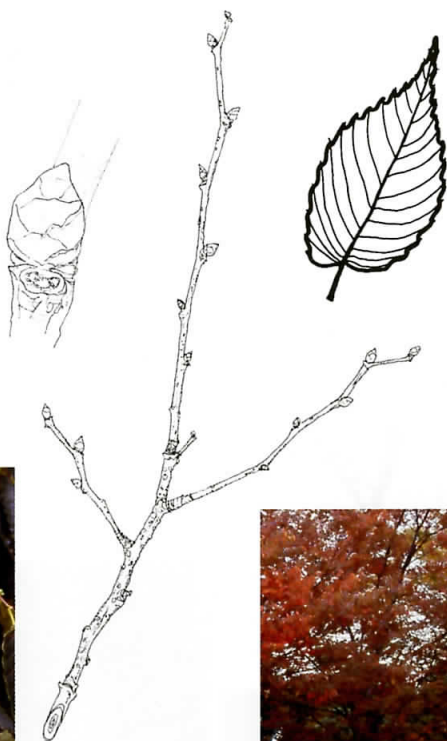
管理基準

葉柄



# ケヤキ (ニレ科 ケヤキ属)

葉は長楕円形、葉脚は左右いびつ。赤-黄葉する。果実のなる枝(短枝)の葉は著しく小さい。樹皮は若い個体では灰白色平滑、皮目は目立つ。成木では雲文状、帯状には

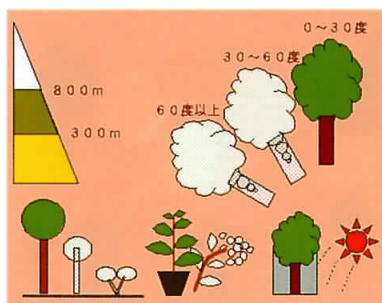


葉と結実状況



全景

枝・冬芽



管理基準



樹皮(若木)



樹皮(成木)

柄葉

# ヤマハンノキ (カバノキ科 ハンノキ属)

(cm)  
15

葉は卵形あるいは長楕円形、表面は光沢がない、裏面は灰白色。暗緑色のまま落葉する。樹皮は茶褐色、平滑。枝の痕が目玉状にでる。崩壊地に多く、植栽あるいは播種による場合が多い。



枝・冬芽



特徴



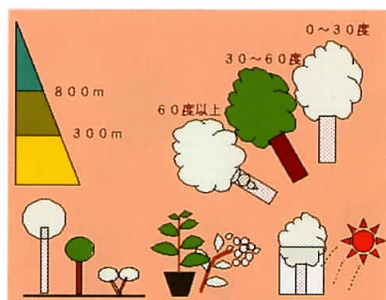
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

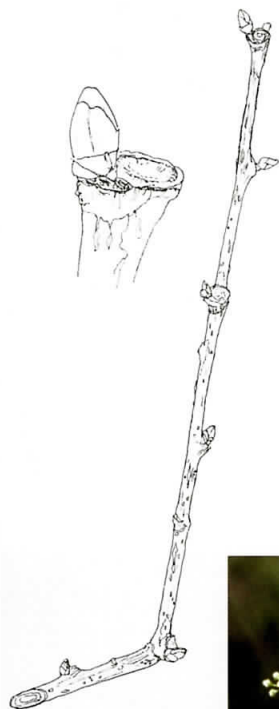
葉柄

# ウワミズザクラ (バラ科 サクラ属)

葉は長楕円形。秋にはオレンジ色となり落葉する。花は白で集まって穂状となる。樹皮は暗茶褐色、平滑、しばしば光沢がある。1年枝が落ちた痕が枝に残る。また落ちた枝が地面に見られる。



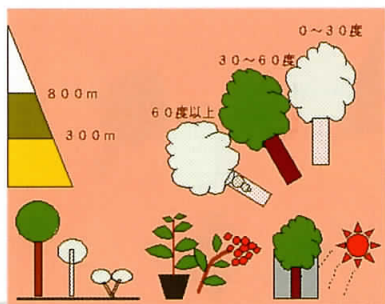
葉の形



枝 ・ 冬芽



花



柄葉

管理基準



樹皮(若木)



全景



# イヌザクラ (バラ科 サクラ属)

(cm)  
15

枝・冬芽

葉は楕円形、明るい緑。縁が波打つ。花は穂状で黄色みを帯びやや直立。樹皮は灰褐色、比較的平滑。山地ではこの樹皮が目立つ。ウワミズザクラとしばしば混生するが、より乾燥地に生える。



花



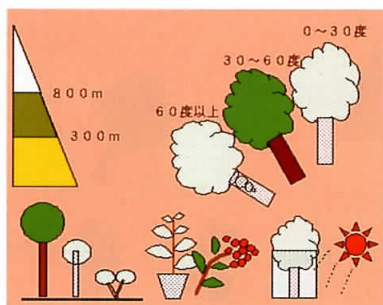
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉柄

(cm)

## マユミ (ニシキギ科 ニシキギ属)

15

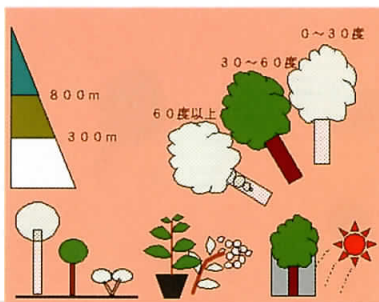
葉は長楕円形、表面は少し光沢。葉は対生あるいは互生。紅葉し美しい。樹皮は灰褐色、平滑、浅く割れる。尾根等の乾燥地に多い。鳥による種子散布であちこちで見かける。



葉の形



枝・冬芽



柄葉

管理基準



樹皮(成木)



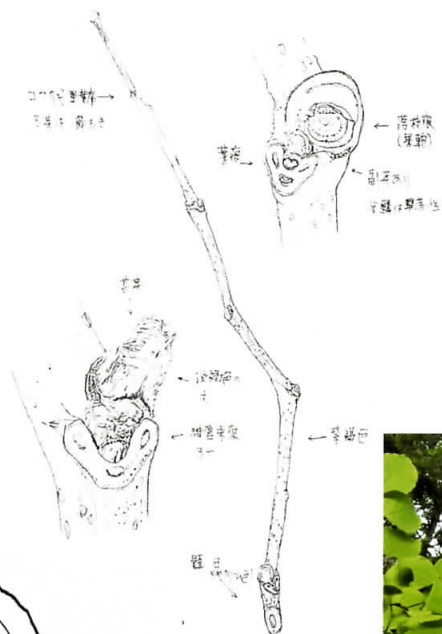
結実状況

# ケンポナシ (クロウメモドキ科 ケンポナシ属)

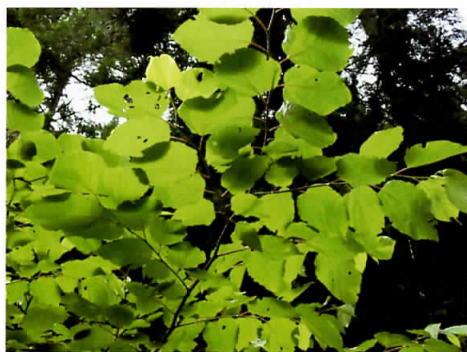
(cm)

15

葉は卵形、長い葉柄があり、暗緑色のまま落葉する。樹皮は茶褐色、割れが目立つ。なじみがない樹種だが、しめった場所にケヤキと混生。果実は果托が肥厚して独特の形をしている。



枝・冬芽



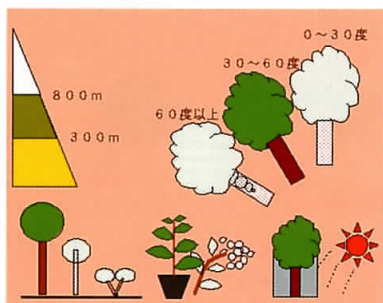
葉の形



全景



樹皮(成木)



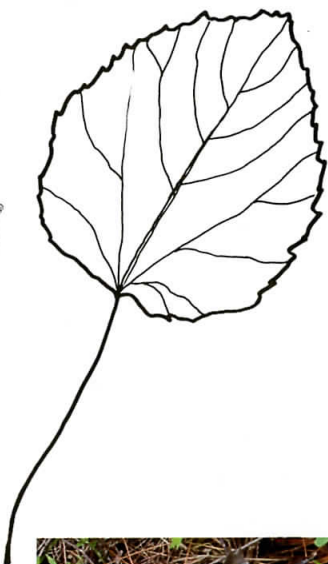
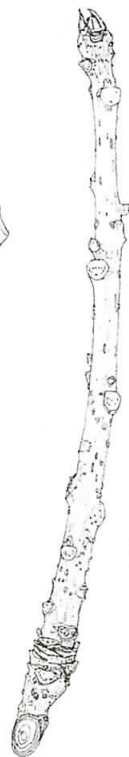
管理基準

葉柄



# イイギリ (イイギリ科 イイギリ属)

葉は卵形、基部は心型、裏面は灰白色。褐色になって落葉する。葉柄は長い。樹皮は白褐色、平滑、皮目が目立つ。枝は疎ら。雌雄異株。雌株は赤い実を枝いっぱいに着ける。

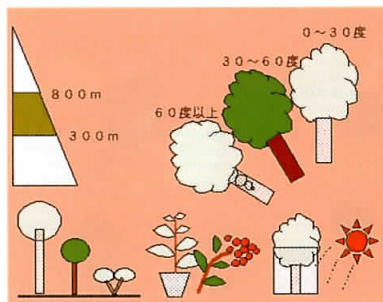


葉の形



特徴

枝・冬芽



管理基準



樹皮(成木)



結実状況

柄葉

# ホオノキ (モクレン科 モクレン属)

(cm)  
15

枝・冬芽

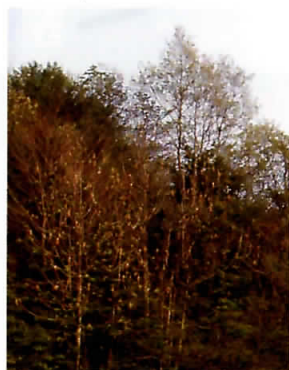
葉は卵形あるいは長楕円形、縁は全縁。表面は光沢がない、裏面は白色。風で遠くからでも目立つ。暗緑色のまま落葉する。樹皮は白褐色、平滑。枝は疎ら。地面に落ちた落葉は冬に目立つ。



特徴



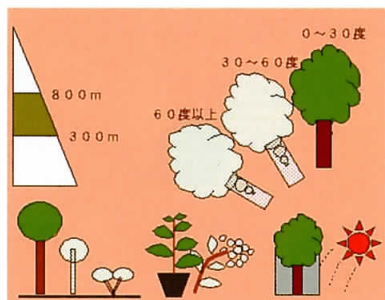
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉身は20~40cm

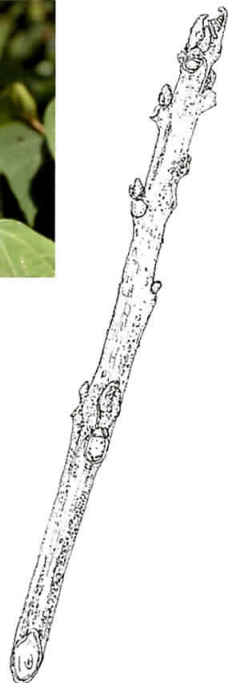
葉柄

# アカメガシワ (トウダイグサ科 アカメガシワ属)

葉は卵形、先端尖る。基部は円型、表面は光沢がない裏面は淡緑色。黄葉する。葉柄は長い。樹皮は灰褐色、平滑、網目模様がある。枝は疎ら。雌雄異株。森林の縁、伐採跡地に多い。



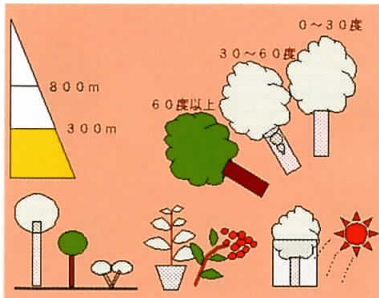
結実状況



枝・冬芽



葉の形と雄花



柄葉

管理基準



樹皮(若木)



全景



# ハリギリ (ウコギ科 ハリギリ属)



葉は掌状、長い柄がある。一見カエデに似るが互生する。光沢はない。葉柄は長い。枝は太く疎らで刺がある。樹皮は暗褐色、深い割れ目がある。葉は黄色くなるが後褐色となって落葉。

枝・冬芽



枝のとげ



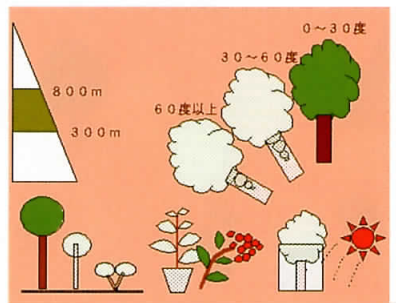
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

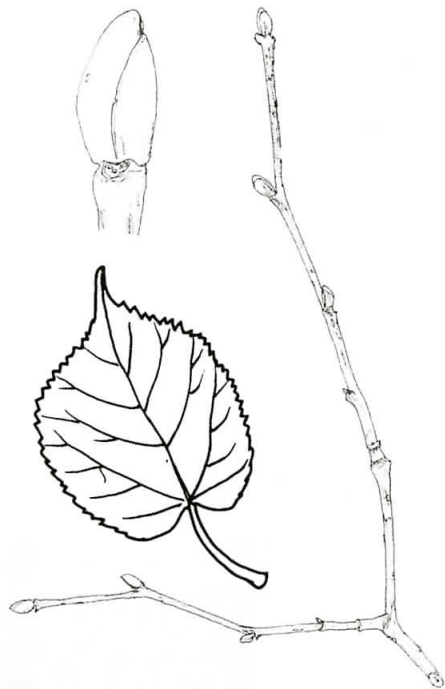
葉柄

## シナノキ (シナノキ科 シナノキ属)

(cm)

15

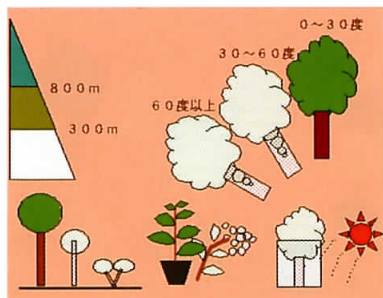
葉は心臟型、基部は心型であるが、左右いびつ。先端は尖る。表面は光沢がない。裏面は淡緑色。葉柄は長い。若い枝は褐色。樹皮は灰白色、平滑、浅く割れる。所々に大木が残る。



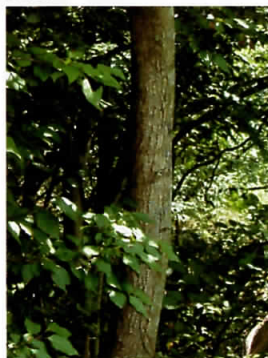
枝・冬芽



葉の形



管理基準



樹皮(若木)

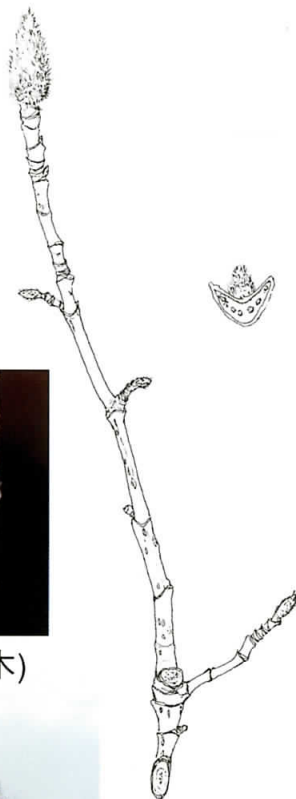


柄葉

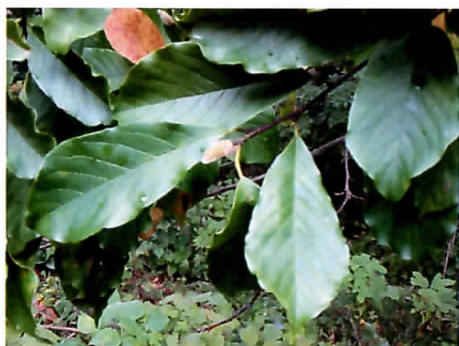
# コブシ (モクレン科 モクレン属)

(cm)  
15

葉は倒卵形、基部はくさび形、表面はやや光沢がある。裏面は淡緑色。枝を折るとよい香りがする。樹皮は灰色、平滑。枝はやや太く冬芽は大きく白い毛で覆われる。しめった場所に多い。



樹皮(若木)

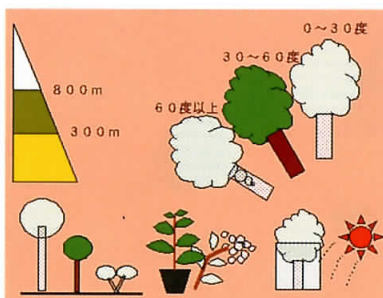


葉の形

枝・冬芽



樹皮(成木)



葉柄

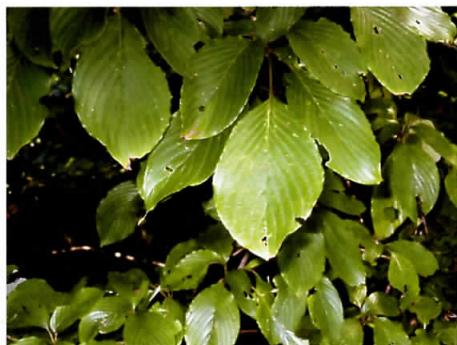


# ミズキ (ミズキ科 ミズキ属)

葉は広円形、基部は円型、裏面は粉白色。脈が目立つ。葉は暗緑色で落葉、紅、黄葉もする。樹皮は灰白色、平滑、光沢はない。枝は1年で車軸状に1段ずつ伸び特徴的。樹形で区別できる。

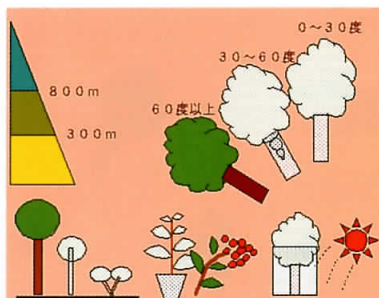


特徴



葉の形

枝・冬芽



管理基準



樹皮(若木)



全景

# ヤマナラシ (ヤナギ科 ハコヤナギ属)

(cm)  
15

葉は広い円形、基部は円型、裏面は灰白色、有毛。葉の下部に腺点がある。樹皮は灰褐色、平滑、皮目が菱形が目立つ。葉は硬く風が吹くと音がする。乾燥する痩せ地に多い。根で新個体を作る。



枝・冬芽

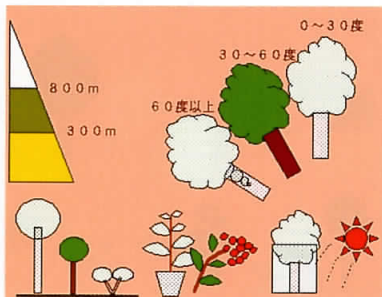
葉の形



全景



樹皮(若木)



管理基準

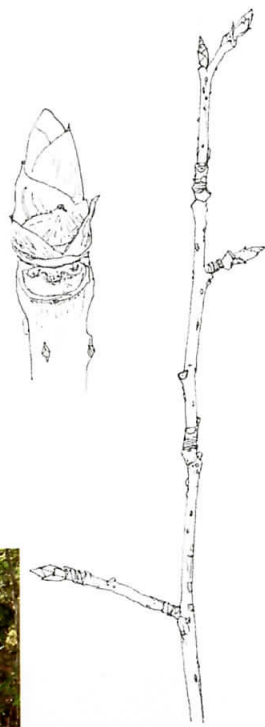
葉柄

(cm)

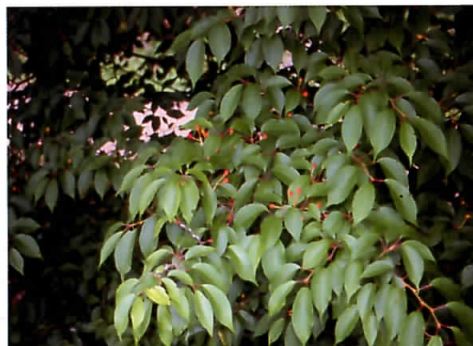
## ヤマザクラ (バラ科 サクラ属)

15

葉は楕円形、基部は円型、裏面は粉白色。ソメイヨシノ、カスミザクラでは淡緑色。共に葉柄上部に腺点がある。樹皮は褐色、平滑、皮目が目立つ。風が吹かないと樹皮に光沢はなく粗澁。



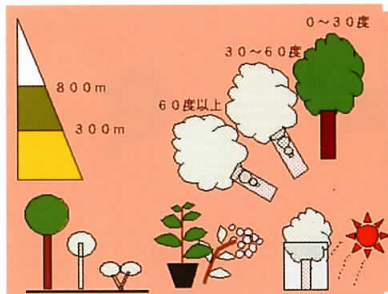
枝・冬芽



葉の形



樹皮(成木)



管理基準



樹皮(若木)

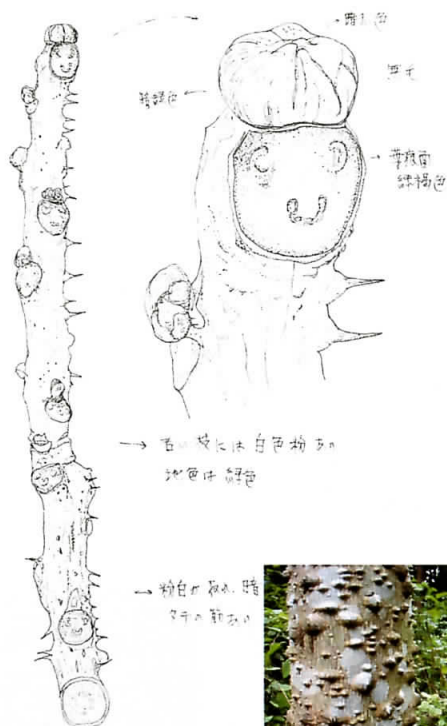


全景

柄葉



# カラスザンショウ (ミカン科 イヌザンショウ属)

(cm)  
15

枝・冬芽

葉は大型、奇数羽状複葉、裏面は粉白色。黒褐色になってバラバラになって落葉する。樹皮は白褐色、平滑、個体によっては刺が大きく目立つ。枝は疎ら。暖地に多いが、丹沢山地にも。



葉の形と実



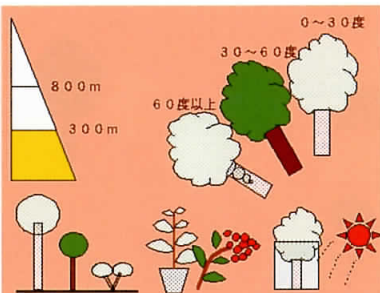
樹皮(若木)



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉身は30~80cm

葉柄

(cm)

15

# フジキ (マメ科 フジキ属)

葉はフジの葉に似る。奇数羽状複葉。小葉は全縁 9-13。裏面は淡緑色。樹皮は灰白色、平滑。花は白色で穂状。県内所々に生えるが少ない。ナンジャモンジャ、イクノキともいわれる。



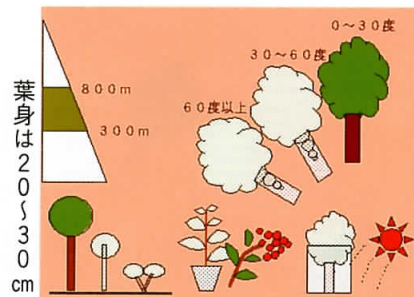
葉の形



枝・冬芽



花



管理基準



樹皮(成木)



全景

柄葉

# イヌエンジュ (マメ科 イヌエンジュ属)

(cm)  
15



葉は奇数羽状複葉。小葉は楕円形7-11、全縁。基部は円型、裏面は粉白色。樹皮は褐色、平滑、光沢がある。なれると樹皮だけで他種と区別できる。枝を折ると独特の生臭さがある。



枝・冬芽

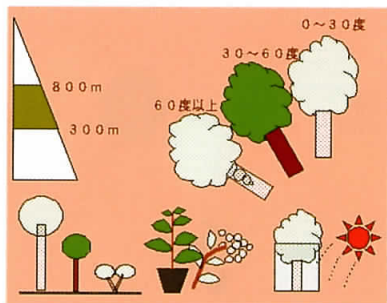
花



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉身は20~30cm

葉柄



# ネムノキ (マメ科 ネムノキ属)

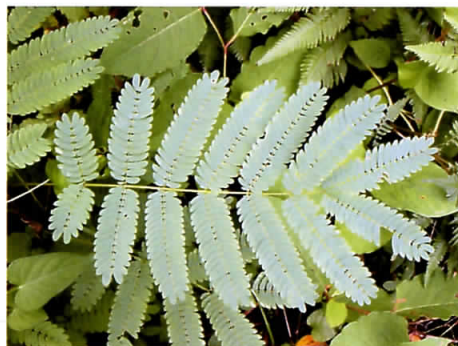
春の出葉が遅いためネムノキの名が付いた。枝の先がジグザグになることが特徴。葉は複葉で、小葉は小さい、先端に小葉はなく偶数になる。花は房状でピンク、夏に咲く。実はマメ状。



枝・冬芽



花



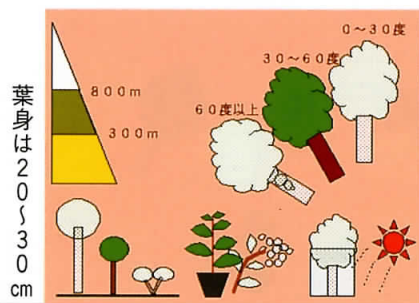
葉の形



全景



樹皮(成木)



柄葉

管理基準

# オニグルミ (クルミ科 クルミ属)



サワグルミの果実



枝・冬芽

枝は太い。葉の落ちたあとは目立つ。沢沿いに多い。葉は大型で毛が多い。い実は房状に下がる。有毛。9月に熟し落ちる。大型。ひも状に垂れ下がるサワグルミは高海拔地に生える。



オニグルミの果実



オニグルミの実



葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉身は50~70cm

葉柄

(cm)

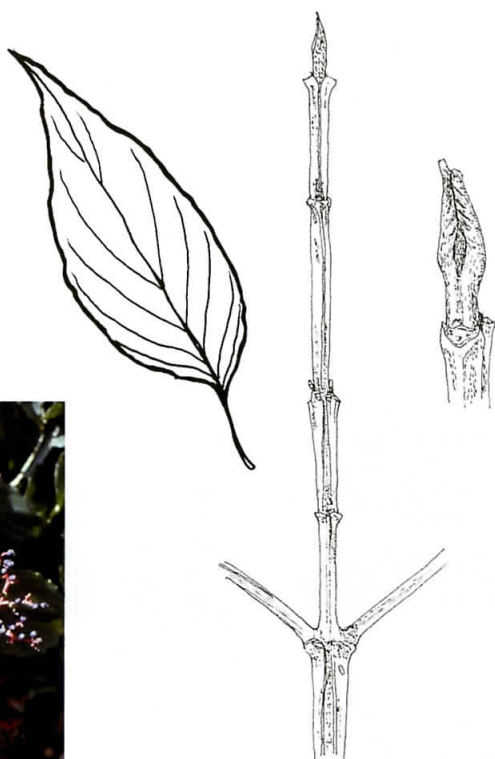
## クマノミズキ (ミズキ科 ミズキ属)

15

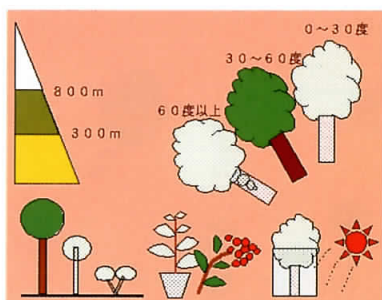
葉は対生。似たミズキとはこれが識別ポイント。花期はミズキより遅く黄色みを帯び、花序は整形にならない。幹は平滑、緑色を帯びた灰褐色で独特、これでミズキを区別できる。



葉の形と結実状況



枝・冬芽



柄葉

管理基準



樹皮(成木)



全景



# ヤマボウシ (ミズキ科 ミズキ属)

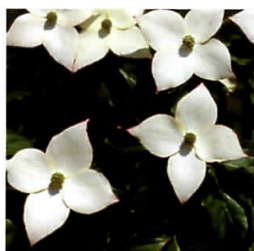
(cm)

15

枝が対生、短枝の先端に2枚の葉がついていることが多い。果実は赤い球形で集合果。冬芽は黒褐色。樹皮は褐色でまだらにはがれる。乾燥する尾根などに多く、6月の開花が美しい。



芽



花



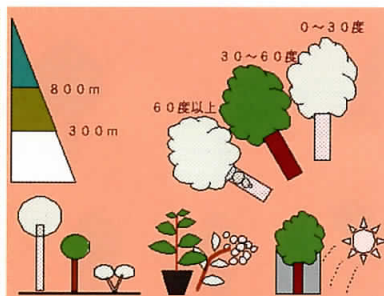
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

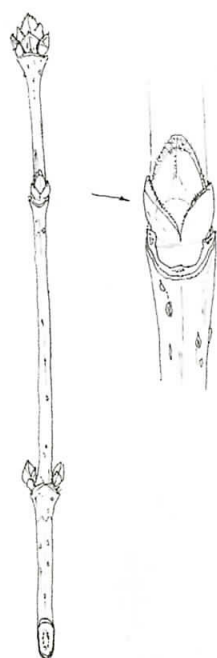
葉柄

# イタヤカエデ (カエデ科 カエデ属)

葉は全縁。幹は平滑で帯紫色。葉は5-7裂。山地生で浅裂するオニイタヤ、低地生で中裂するイタヤカエデ、若時に深裂するエンコウカエデ、7-9裂するモトゲイタヤがあるが、細分は不要。



エンコウカエデ  
(深裂型)



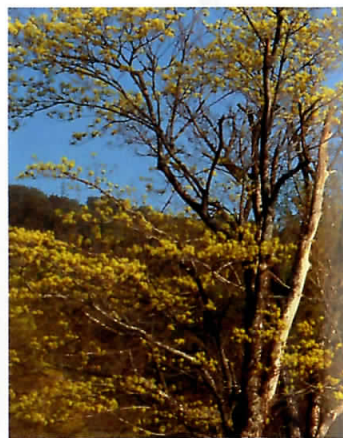
枝・冬芽



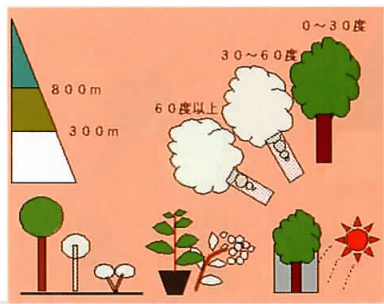
葉の形(浅裂型)



オニイタヤ



全景



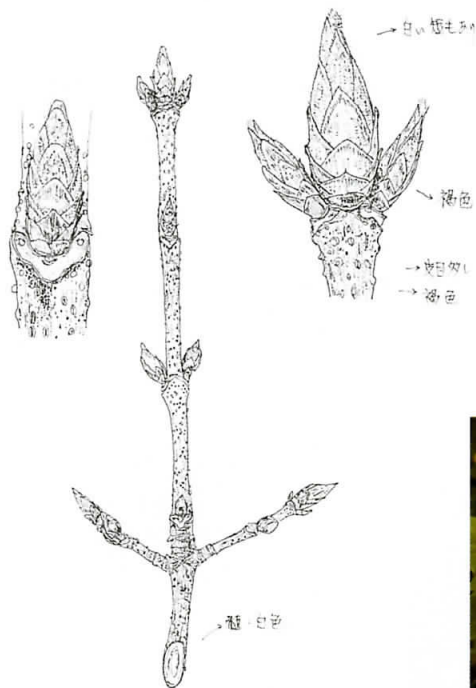
管理基準



樹皮(成木)

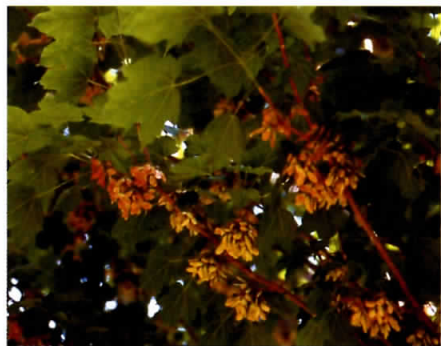
柄葉

# カジカエデ (カエデ科 カエデ属)

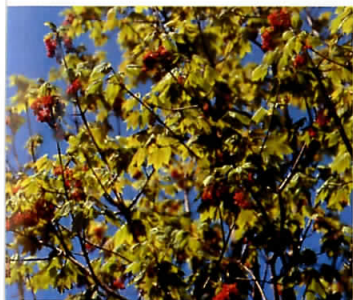


枝 ・ 冬芽

葉は荒々しく有毛。葉の表面は光沢はない。縁は鋸歯が目立たない。5中裂。葉柄は長い。樹皮は灰褐色、平滑、古くなるとはがれ落ちる。花は赤色で目立つ。山地に生える。



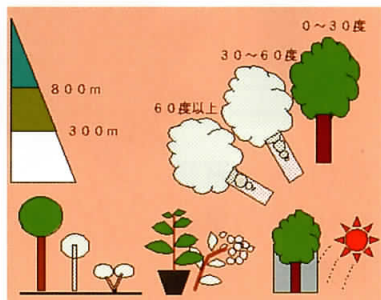
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉柄



# コハウチワカエデ (カエデ科 カエデ属)

(cm)

15

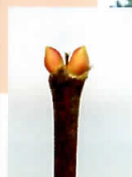
掌状葉。7-11裂、直径5-8cm。葉柄は有毛。裏面は脈状に毛。各種とも標高800m以上に多い。



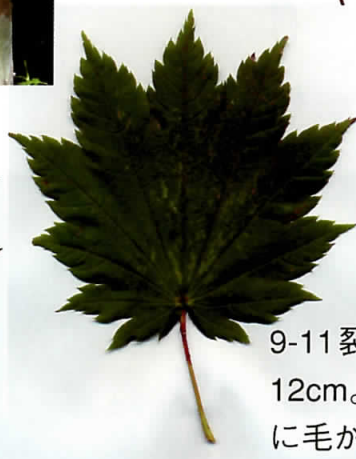
コハウチワカエデ



裏面葉脈の形



9-11裂。直径6-10cm。葉柄は無毛



9-11裂。直径7-12cm。裏面脈上に毛がある



ハウチワカエデ

柄葉 オオイタヤメイゲツ

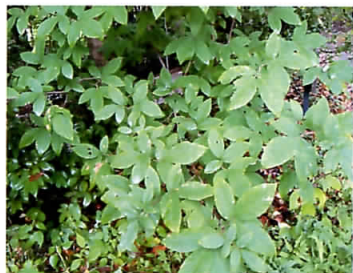
## メグスリノキ (カエデ科 カエデ属)



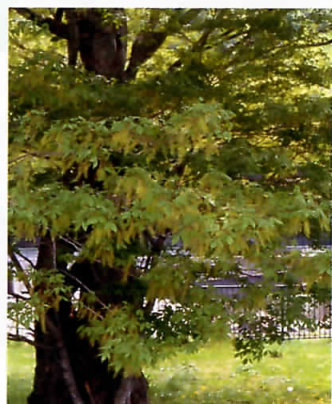
メグスリノキ



葉は荒々しく有毛。独特の形で容易に区別できる。標高500m以上に多い。



葉は3小葉からなる、全体繊細。標高300-800mに多い。  
ミツデカエデ



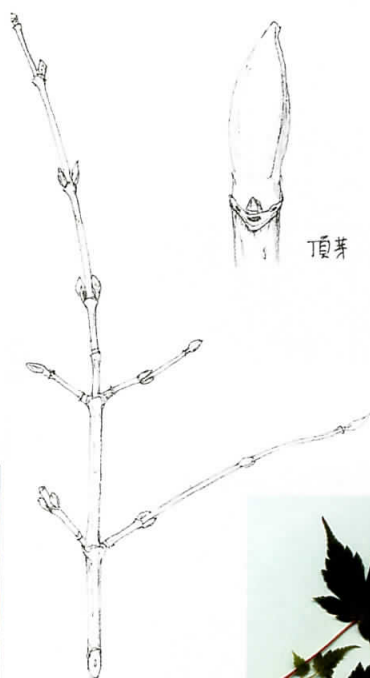
葉柄

# コミネカエデ (カエデ科 カエデ属)

(cm)

15

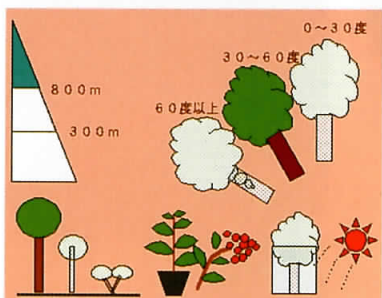
葉は軟質で5裂。先端はのびる。縁は不揃いの重鋸歯。枝は細い。先端が尾状に尖るのは県産カエデ類種では本種がもっとも特徴的。



葉の形



枝・冬芽

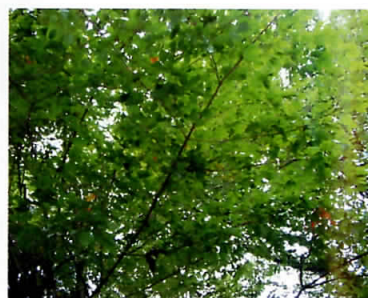


柄葉

管理基準



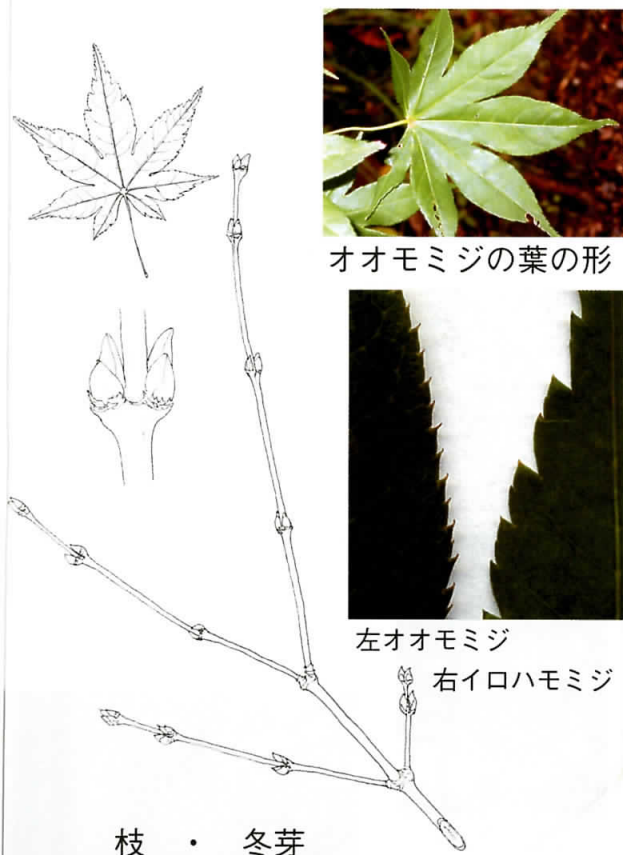
樹皮(成木)



全景



# イロハモミジ (カエデ科 カエデ属)

(cm)  
15

枝 ・ 冬芽



オオモミジの葉の形



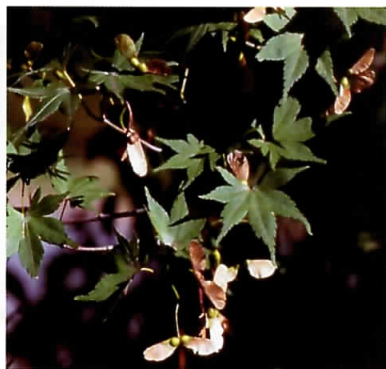
左オオモミジ

右イロハモミジ

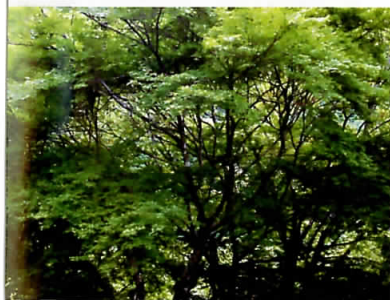
葉は5-7裂、直径3-6cm  
小型。裂片基部に隙間が  
ある。鋸歯は不揃い。

オオモミジ

7(9)裂、7-11cm大型。裂  
片基部に隙間がない。鋸  
歯がそろそろ。



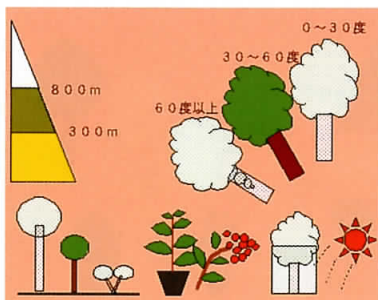
イロハモミジの葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

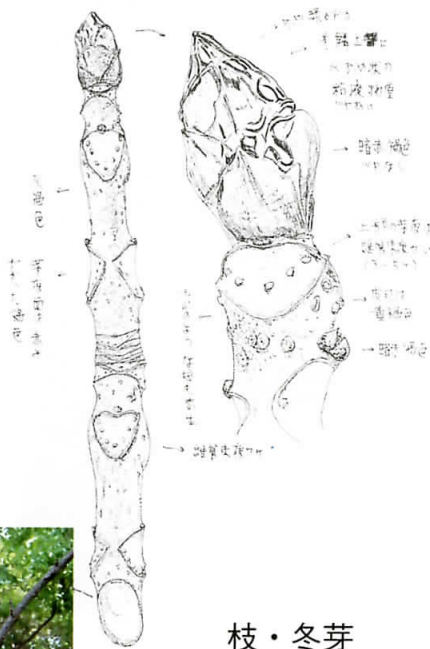
葉柄

(cm)

# トチノキ (トチノキ科 トチノキ属)

15

葉は掌状、小葉は5-7裂  
縁は鋸歯がある。ホオノ  
キは単葉であるが輪生状  
に着くので間違いやす  
い。葉は全縁で裏が白  
いので容易に区別でき  
る。樹皮は古くなると雲  
紋状に割れる。



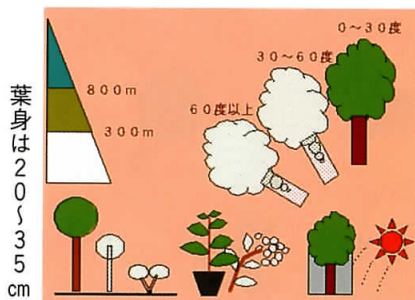
葉の形



樹皮(若木)



全景



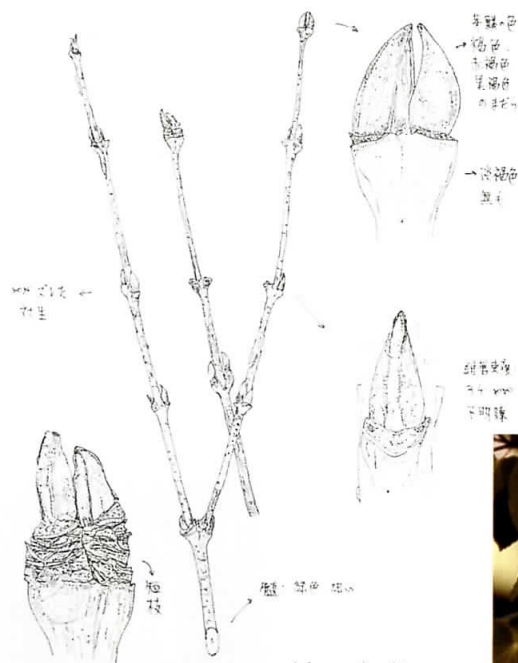
管理基準



樹皮(成木)

柄葉

# カツラ (カツラ科 カツラ属)

(cm)  
15

枝・冬芽

葉は対生で円形。幹は浅く割れ灰白色。秋に葉が黄色く落葉すると砂糖を焦がしたような甘い香りがする。また、根元からひこばえがたくさんでたり、株立ち状態になることが特徴。



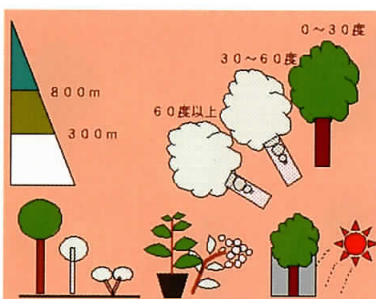
葉の形



全景



樹皮(若木)



管理基準

葉柄

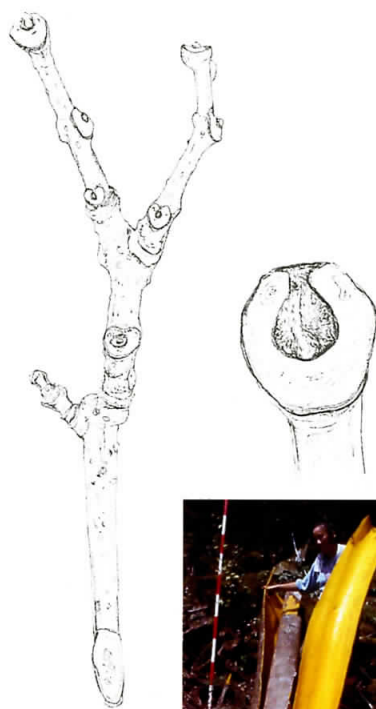


(cm)

# キハダ (ミカン科 キハダ属)

15

葉は奇数羽状複葉、小葉は7-13全縁。幹は浅く割れ灰白色、さわると暖かい。内皮は鮮やかな黄色。葉は5-7裂、さわると異臭がする。頂芽が枯れるため曲がって育つ性質がある。雌雄異株。

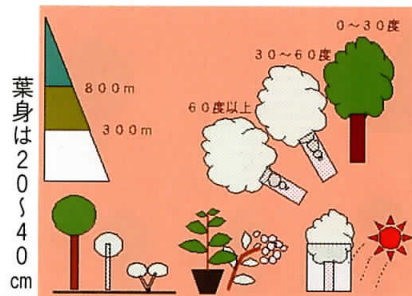


葉の形と結実状況



特徴(黄色の樹皮)

枝・冬芽



管理基準

柄葉

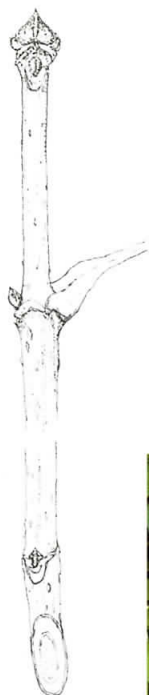
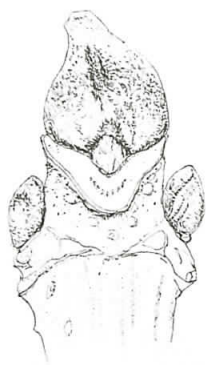


樹皮(若木)

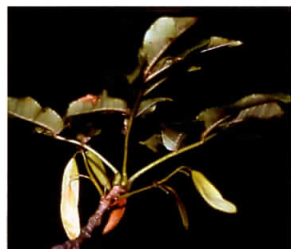


樹皮(成木)

## シオジ (モクセイ科 トネリコ属)

(cm)  
15

葉は対生。葉は奇数羽状複葉、小葉は7-11、細かい鋸歯がある。幹は浅く割れ灰白色。雌雄異株。果実は枝の先端につき翼果となる。サワグルミが似ているが互生であり、枝の出方を注意すれば区別できる



結実状況

枝・冬芽



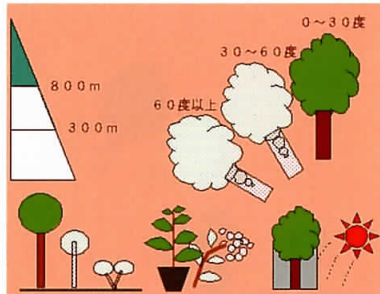
葉の形



全景



樹皮



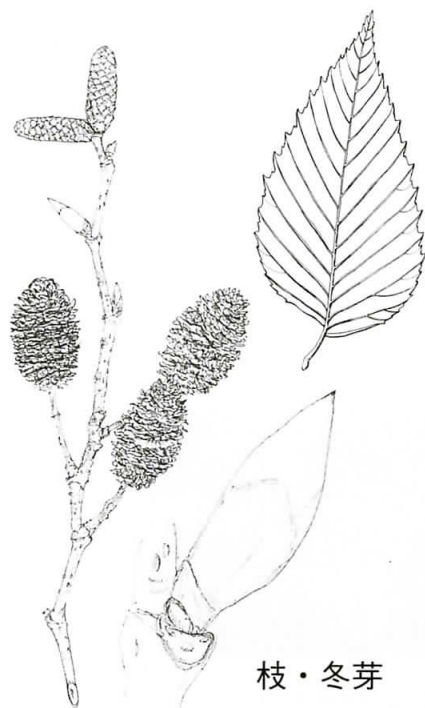
管理基準

葉身は25~35cm

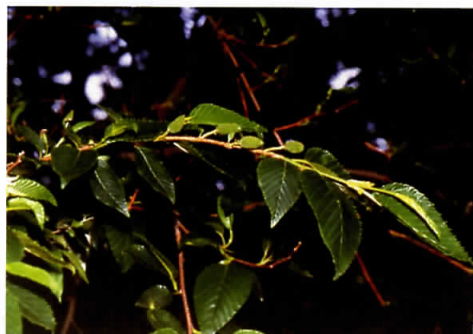
葉柄

# オオバヤシャブシ (カバノキ科 ハンノキ属)

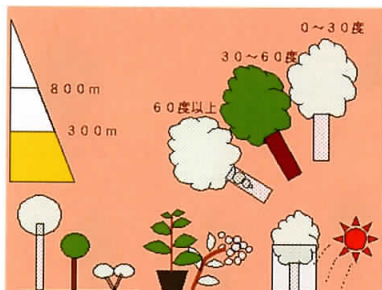
葉は卵形、側脈は12-16対。6-12cm、ほとんど無毛、はっきりした鋸歯がある。枝は太い。幹は浅く割れ茶褐色。枝を折ると香りがある。海岸生であるが、山地にも見られる。冬芽は大きく粘る。



枝・冬芽



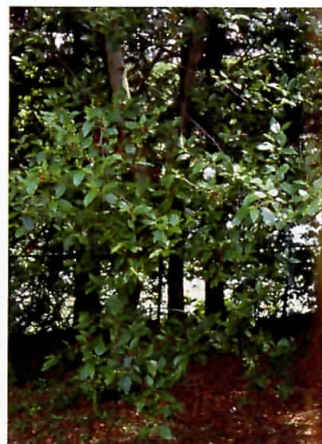
葉の形



管理基準



樹皮(成木)



全景

柄葉



# ヤシャブシ (カバノキ科 ハンノキ属)



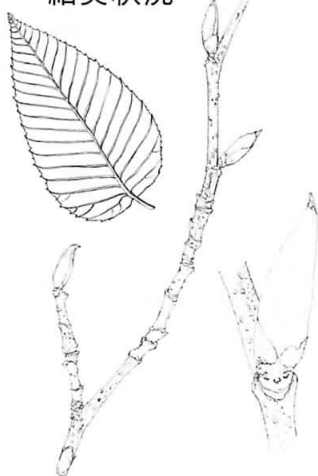
結実状況



葉は狭卵形。側脈は13-17対。葉の長さは4-10cm。成葉は毛は少ない。本県に多いミヤマヤシャブシ(写真下)では若枝、葉とも毛が多い。



樹皮(成木)



枝・冬芽



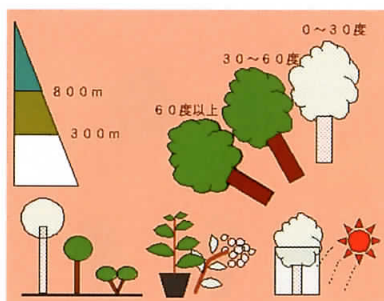
葉の形



全景



樹皮(若木)

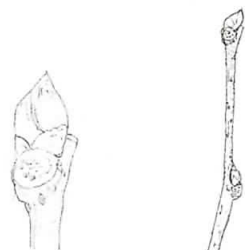


管理基準

葉柄

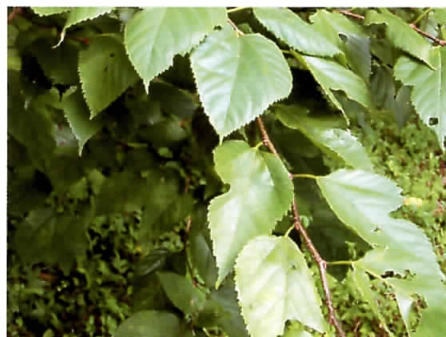
# ヤマグワ (クワ科 クワ属)

葉は形が様々。若い個体や萌芽枝では切れ込みが深い。冬芽を覚えるのが確実、また枝はくねくねと曲がっており、これも特徴。樹皮は古くなると黒褐色となる。しめった場所には多い。

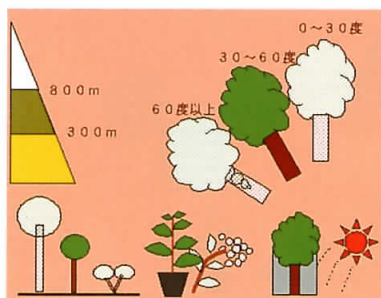


葉の形(切れ込み型)

枝・冬芽



葉の形(広葉型)

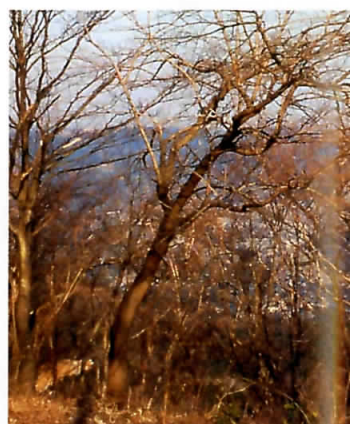


柄葉

管理基準



樹皮(成木)



全景

# リョウブ (リョウブ科 リョウブ属)

(cm)  
15

枝・冬芽

葉は枝先に輪生状に集まる傾向がある。葉の縁にある鋸歯は特徴的。樹皮はまだら模様となる。神奈川県で樹皮がまだらになる種はリョウブのほかヤマボウシ、ヒメシヤラ類。



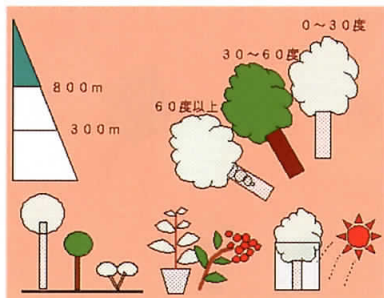
全景



樹皮(成木)



葉の形



管理基準

葉柄



(cm)

15

# マメガキ

(カキノキ科 カキ属)

葉は互生で光沢があり古くなるとオリーブグリーンになって落葉する。赤くならない。葉の縁は全縁。枝は光沢があって明るい褐色。折れやすい。小型の実が鈴なりになる。



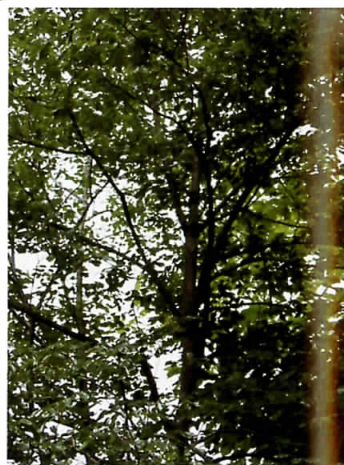
特徴



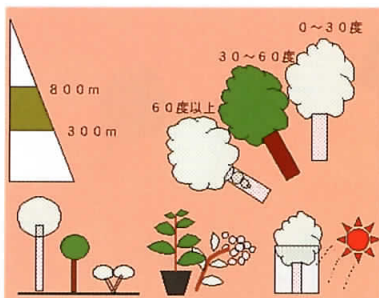
枝・冬芽



葉の形



全景



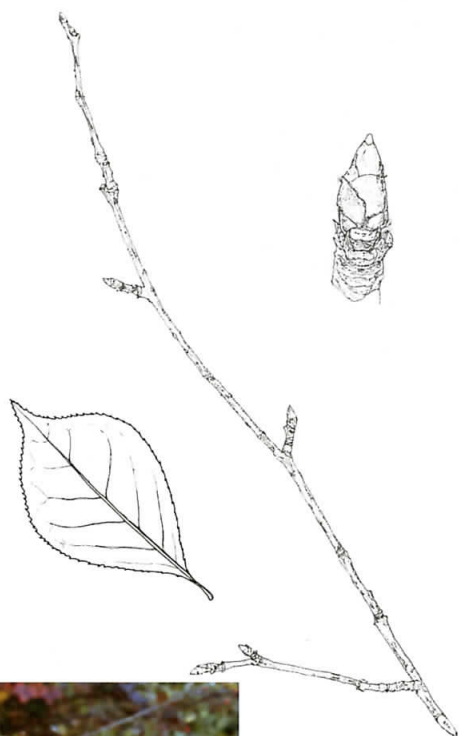
管理基準



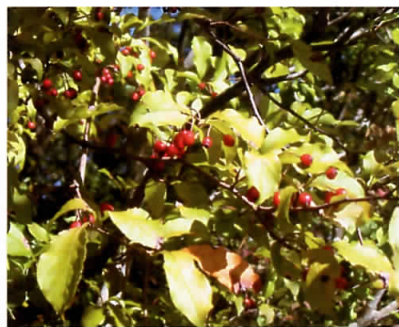
樹皮

柄葉

# カマツカ (バラ科 カマツカ属)

(cm)  
15

葉は卵形で先端が尖る。葉の縁にある鋸歯ははっきりしている。枝の各所に短枝（写真下）が付くことが特徴。実は赤く目立つ。樹皮は灰白色で平滑、所々枝の巻き込んだこぶがある。



枝・冬芽

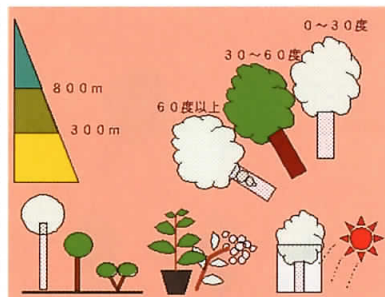
葉の形



全景



樹皮



管理基準

葉柄

(cm)

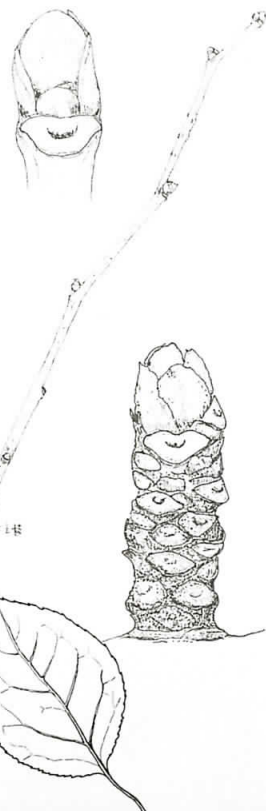
15

# アオハダ (モチノキ科 モチノキ属)

葉は輪生状、互生。明るい緑色、葉質は薄い。鋸歯は特徴がある。枝は白色、樹皮も灰白色。短枝が特に長くなるのが特徴。雌雄異株、小型の実が鈴なりにになる。樹皮は薄くはがすと中が緑色。



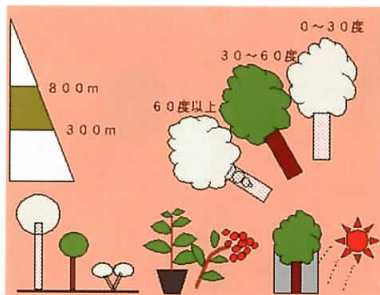
特徴



枝・冬芽



葉の形と結実状況

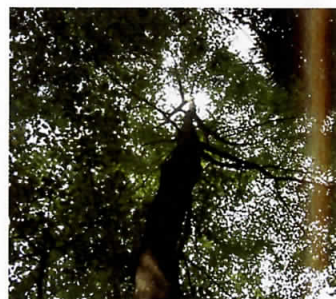


柄葉

管理基準



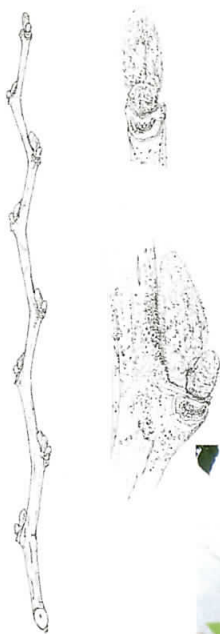
樹皮 (成木)



全景



# エゴノキ (エゴノキ科 エゴノキ属)

(cm)  
15

葉は互生で光沢がない。若い枝では樹皮がはがれ落ちることが特徴。同じ仲間のハクウンボクも同様。樹皮は黒褐色で平滑あるいは浅く割れる。深山に大木があるので注意。



特徴

枝・冬芽



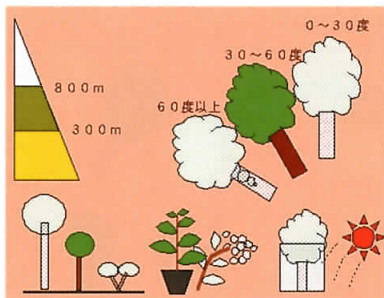
葉の形



全景



樹皮(若木)

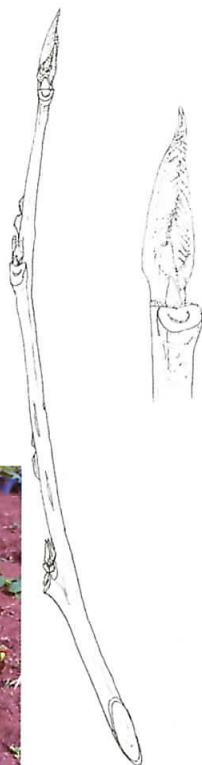


管理基準

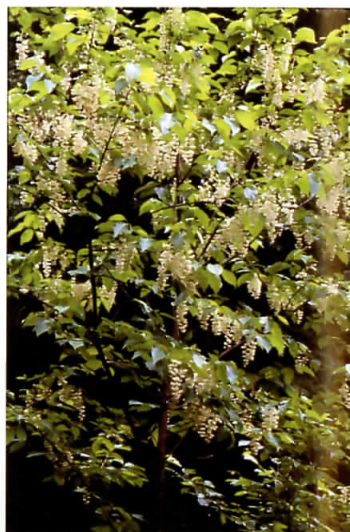
葉柄

# オオバアサガラ (エゴノキ科 アサガラ属)

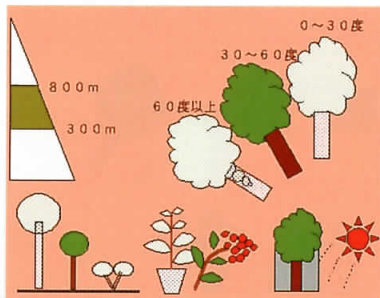
葉は互生で薄い。明るい緑。枝は淡黄色で先端の芽が目立つ。樹皮は灰白色で浅い割れ目がある。枝は折れやすく、寿命も短い。沢沿いに多く、川原や伐採跡地のような明るい場所に生える。



葉の形



全景



管理基準

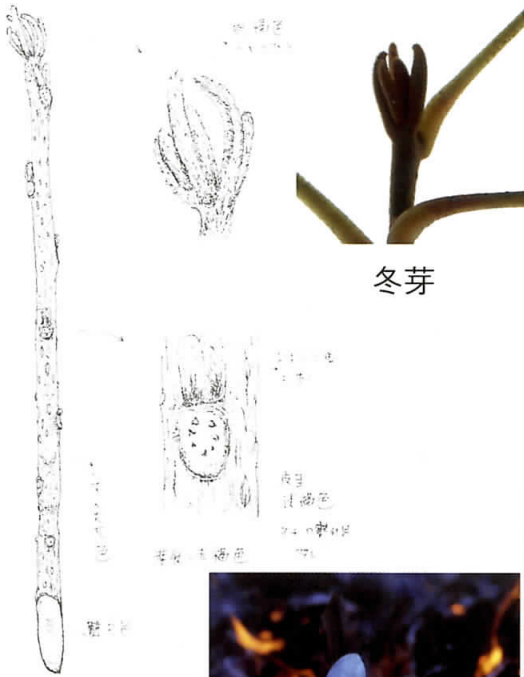


樹皮(若木)



樹皮(成木)

# アワブキ (アワブキ科 アワブキ属)



冬芽

葉はやや厚く葉脈が目立つ、やや暗い沢沿いに多く生える。花は緑黄色。樹皮は平滑で黒褐色。大きな冬芽が特徴。ヤマウルシやヌルデに似る。枝を燃やすと切り口からアワを吹く。

枝・冬芽



特徴



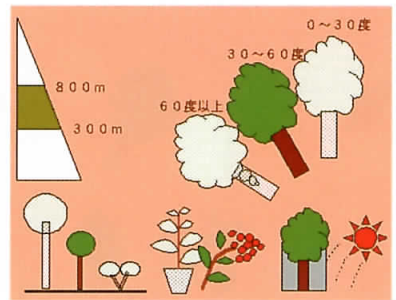
葉の形



全景



樹皮



管理基準

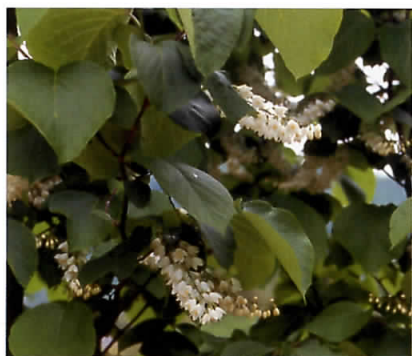
葉柄



## ハクウンボク

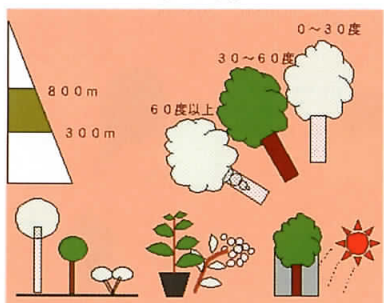
(エゴノキ科 エゴノキ属)

葉は互生で大型。葉の形が亀の甲羅に似て特徴的。花は白色で大型房状につく。樹皮は灰白色で平滑、浅い割れ目がある。枝は太く疎ら、若い枝にエゴノキのように樹皮の一部がはがれる。



葉の形

枝 ・ 冬芽



柄葉

管理基準

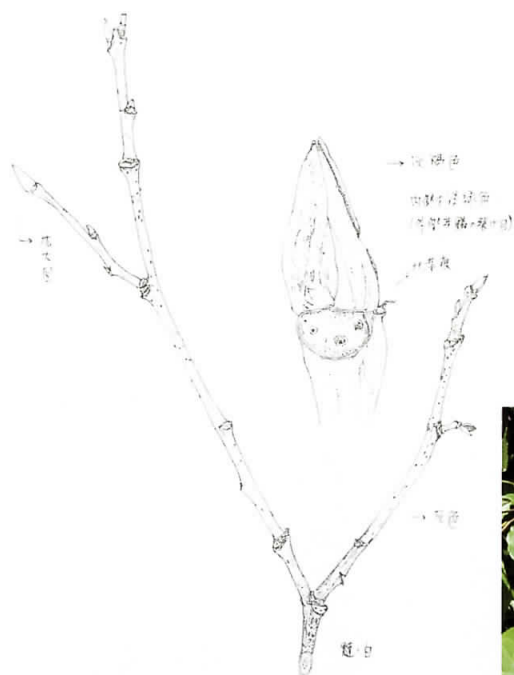


樹皮(成木)



全景

# シラキ (トウダイグサ科 シラキ属)



枝 ・ 冬芽

枝を折ると生臭いにおいがする。葉は互生で薄い。縁は全縁、表面は光沢がある。枝は淡黄色。樹皮は白色で手で触ると白い粉がつく。岩場、尾根などに生える。秋の紅葉は美しい。



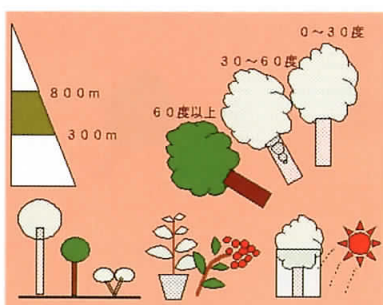
葉の形



特徴



樹皮(成木)



管理基準

葉柄

(cm)

15

# バッコヤナギ (ヤナギ科 ヤナギ属)

湿った沢沿いに生える。葉の表面は光沢があり、裏面は白色。低木から小高木。枝はやや太く淡黄色、冬芽が赤く目立つ。樹皮は灰白色で浅い割れ目がある。枝の皮をむくと隆起線が見られる。



頂芽

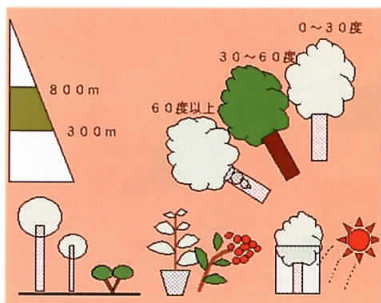
枝・冬芽



葉の形



特徴(隆起線)



管理基準



樹皮(若木)



全景

柄葉



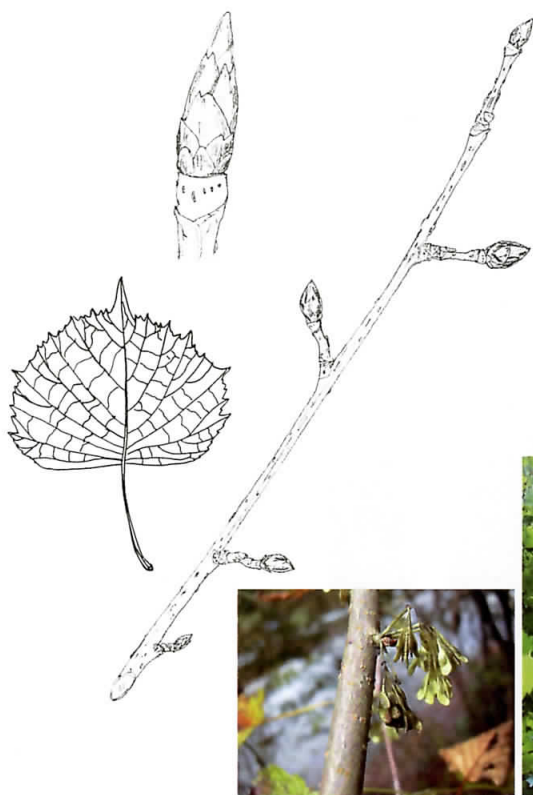
## フサザクラ

(フサザクラ科 フサザクラ属)

(cm)

15

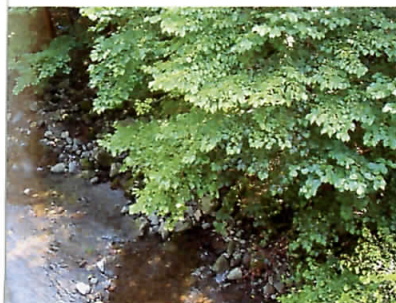
葉は互生で先端はとがる。冬芽は黒く光沢がある。果実は薄い鱗片状で群がって着く。冬に枝に残っておりよい特徴。沢沿いの氾濫した場所などに多く生育地は特徴的、樹皮は明るい茶色。



枝・冬芽

特徴

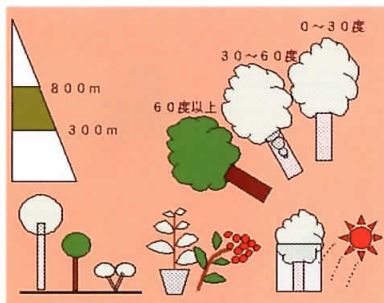
葉の形



全景



樹皮(成木)

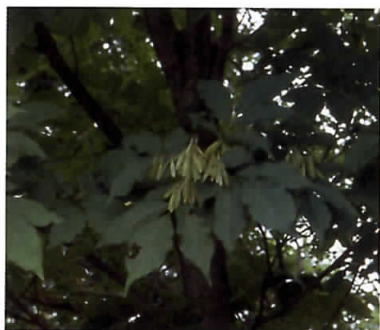
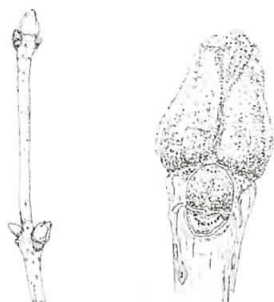


管理基準

葉柄

# マルバアオダモ (モクセイ科 トネリコ属)

葉は対生で奇数羽状複葉。小葉の縁は低い鋸齒 (マルバアオダモ) やはっきりした鋸齒 (アラゲアオダモ) がある。冬芽も特徴。樹皮は灰白色で平滑。雌雄異株、雄花は白く美しい。

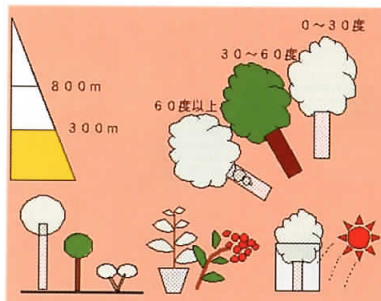


葉の形(マルバアオダモ)

左マルバアオダモ

右アラゲアオダモ

枝・冬芽

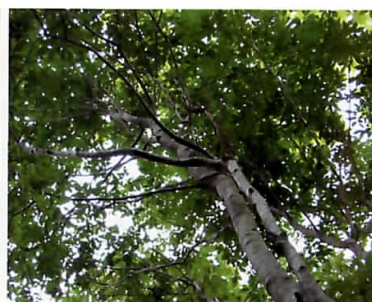


柄葉

管理基準

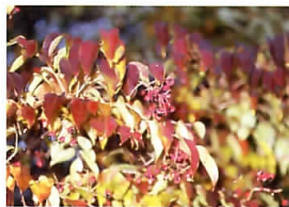


樹皮(若木)



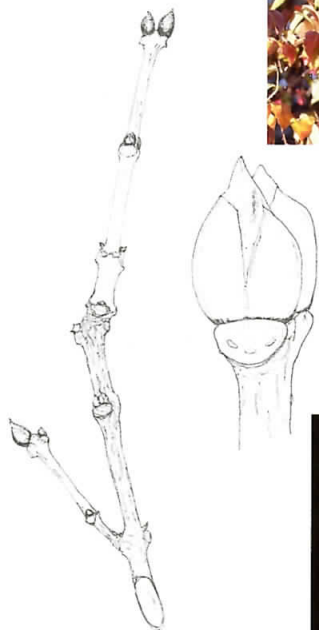
全景

# ゴンズイ (ミツバウツギ科 ゴンズイ属)



結実状況

葉は奇数羽状複葉。小葉は濃い緑色で光沢がある。樹皮は平滑で縦にまだら模様となる。樹皮を覚えると区別は容易。秋に赤い果実をつける。果皮が裂け中から光沢のある黒い実がのぞく。



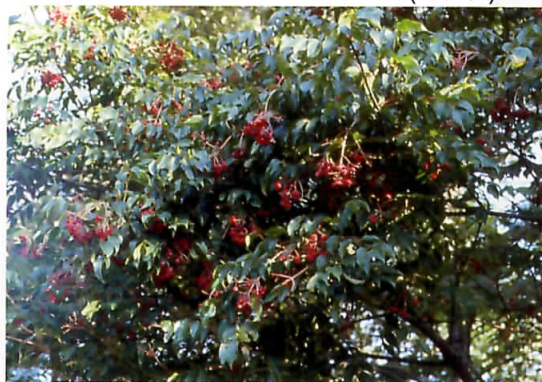
枝・冬芽



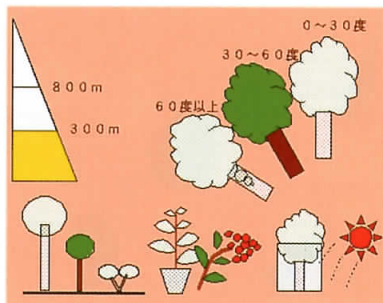
樹皮(成木)



葉の形



全景



管理基準

葉柄

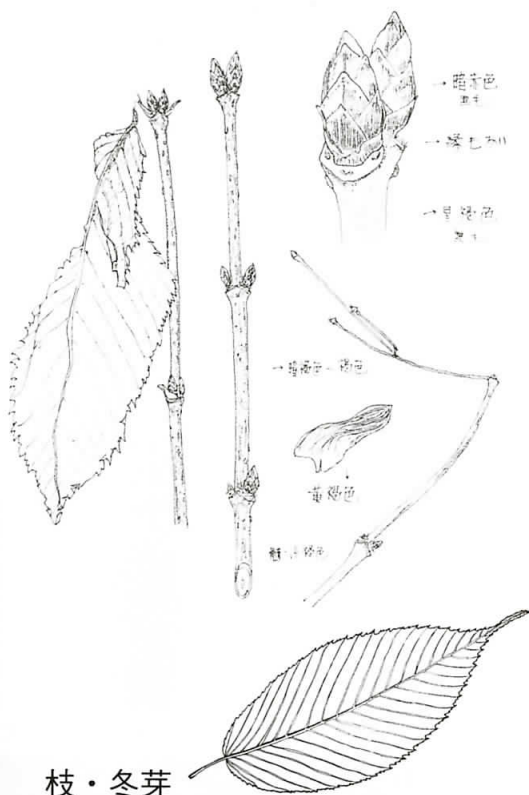


チドリノキ (カエデ科 カエデ属)

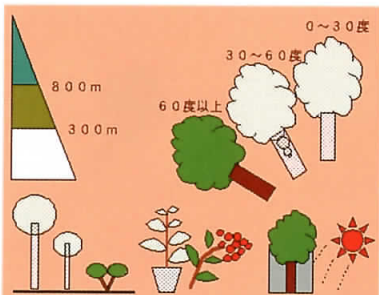
葉は対生することが特徴、カエデの葉型にならない。クマシデ(互生)に似るが先端が長くとがる。落葉期にも枯れ葉が枝に着いている。沢沿いの湿ったやや暗い場所に生える。



葉の形



枝・冬芽



柄葉

管理基準

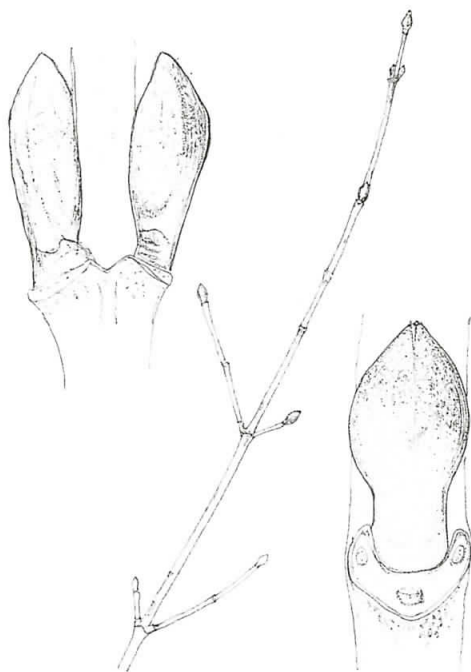


樹皮(成木)



特徴

# ウリカエデ (カエデ科 カエデ属)

(cm)  
15

葉は緑色で切れ込みが少ない。若い個体の樹皮は緑色、成木では灰白色。葉の形は若い個体と成木で形がやや異なる。枝はカエデ類中ではやや太い。明るい林、尾根、林の縁に生える。

結実状況



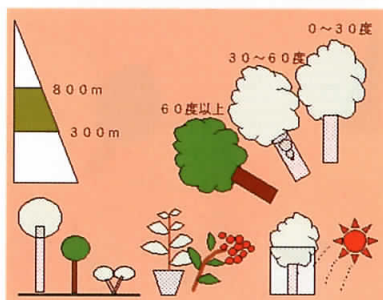
枝・冬芽



全景



樹皮(若木)

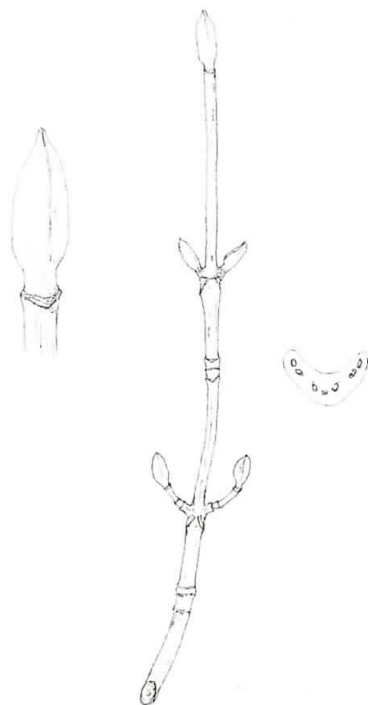


管理基準

葉柄

# ウリハダカエデ (カエデ科 カエデ属)

葉は浅く5裂、葉質はやや厚い。明るい黄みを帯びた緑。葉の裏脈状に赤い毛がある。枝は太く緑色。樹皮は若木では緑、成木では灰白色で浅い割れ目がある。ウリカエデは葉の質が薄い。

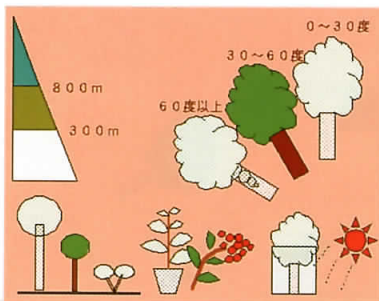


葉の形

枝・冬芽



全景



柄葉

管理基準



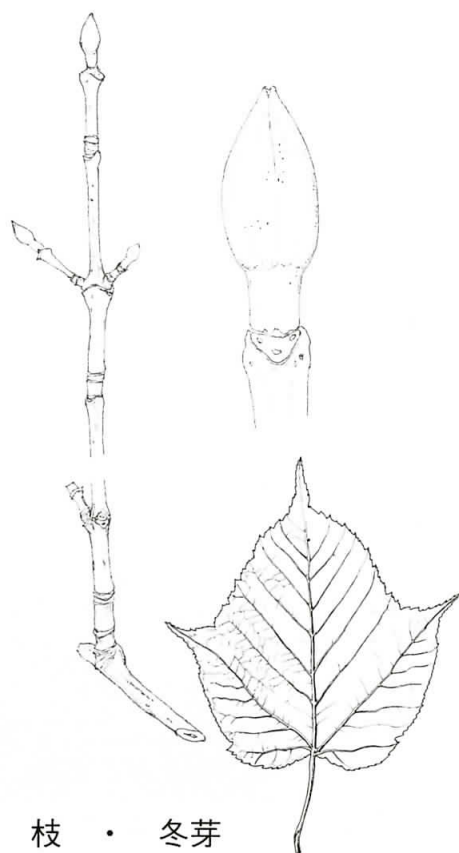
樹皮(若木)



# ホソエカエデ (カエデ科 カエデ属)

(cm)

15

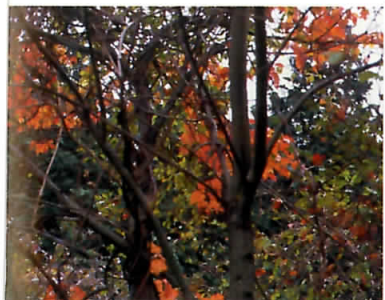


枝 ・ 冬芽

ウリハダカエデに似る。神奈川県山地では本種が多い。葉はウリハダカエデよりやや薄い。裏面は粉白状。葉脈の分岐が水かき状になる。無毛。葉柄が鮮やかな赤色になっているのが特徴。



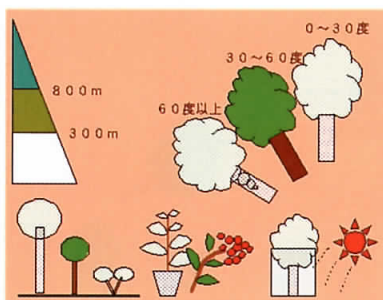
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉柄

(cm)

# アブラチャン

(クスノキ科 シロダモ属)

15

葉は薄く柔らかい、縁は全縁。葉柄は赤色が目立つ。枝は細い、先端が赤色。樹皮は成木では赤褐色で平滑。耐陰性は強く、スギの林内にも生える。神奈川県内でもっとも普通種。果実は球形。

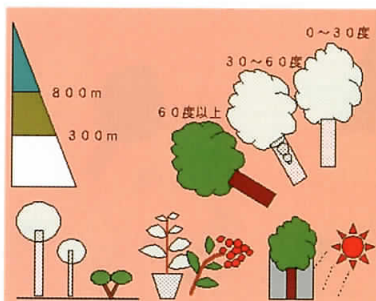


葉の形



特徴

枝・冬芽

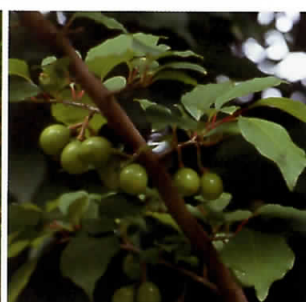


管理基準

柄葉

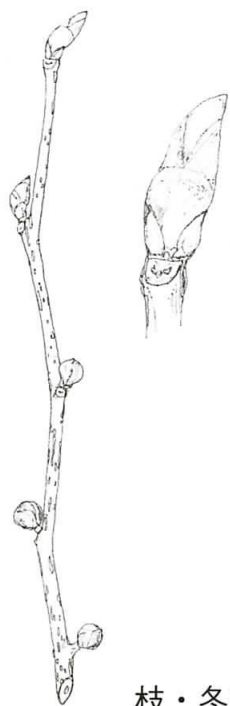


樹皮(成木)



結実状況

# ダンコウバイ (クスノキ科 クロモジ属)



枝・冬芽

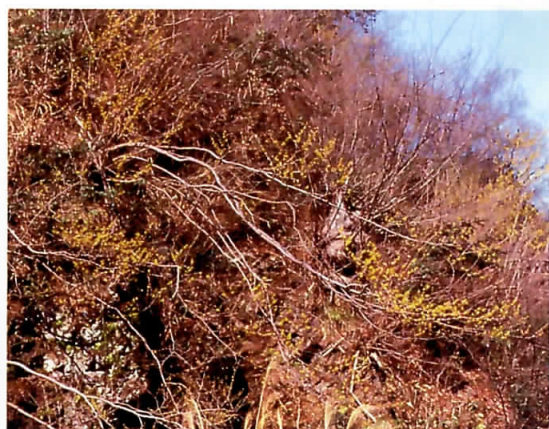


樹皮

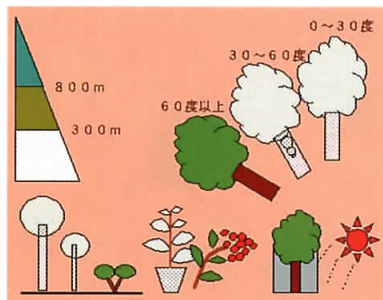
葉はやや厚く大きい。縁は全縁、上半部に浅い3裂の切れ込みがあるかまたはない。枝は疎い。樹皮は灰褐色で平滑。尾根やがけの縁といった乾燥地に生える。傾きやすい。



葉の形



全景



管理基準

葉柄



(cm)

15

# キブシ (キブシ科 キブシ属)

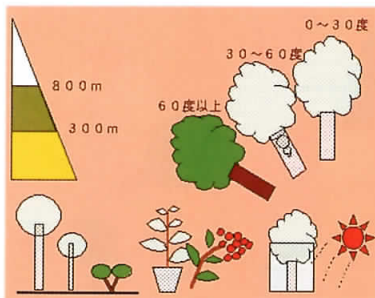
葉はサクラの葉に似るが、蜜線がない。枝は徒長する。林の縁や明るい場所に生える。幹は傾きやすく、株立ち状態になる。春の花は黄色く房状で特徴的。実は小型のブドウの房状。



葉の形



枝・冬芽



柄葉

管理基準

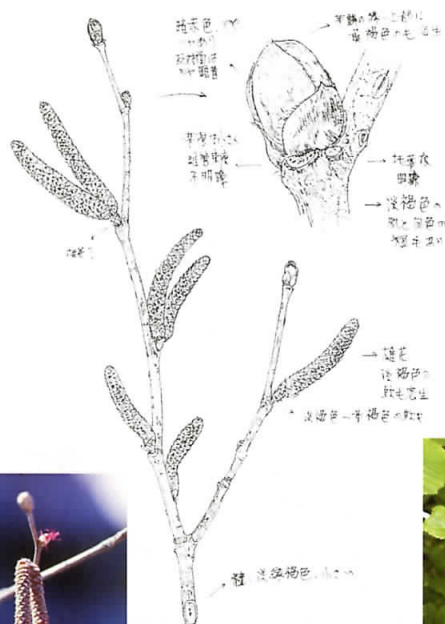


樹皮(成木)



結実状況

# ツノハシバミ (カバノキ科 ハシバミ属)



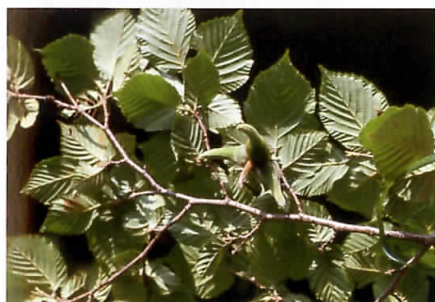
葉はやや厚い、全体に硬い毛があり、さわると痛がゆい。樹皮は平滑で白い。岩場、明るい乾燥地や林の縁に生える。果実は壺型で類種はなく特徴的。葉も中央部に赤色の斑紋があり特徴的。



雌雄花



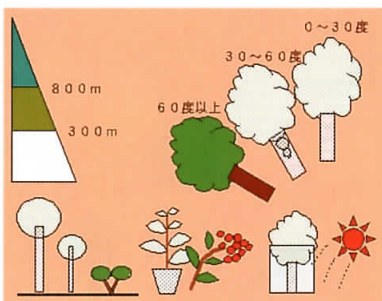
葉の形



結実状況



樹皮



管理基準

葉柄

# タンナサワフタギ (ハイノキ科 サワフタギ属)

葉はやや厚く硬い、縁にははっきりした鋸歯がある。枝は太く密につく。樹皮は成木では白色で平滑、樹皮は白くはがれ落ち見わけやすい。林内に生育するが、林の縁にも生える。



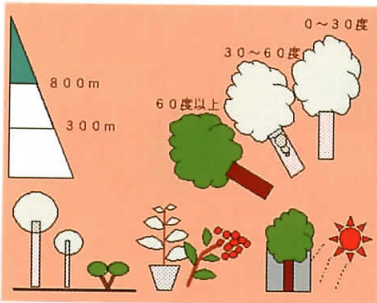
花



枝・冬芽



左：タンナサワフタギ 右：サワフタギ



柄葉

管理基準



樹皮(若木)



全景



# サワフタギ (ハイノキ科 サワフタギ属)



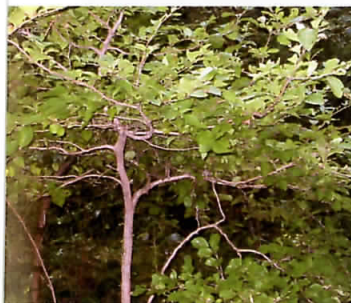
特徴

枝・冬芽



葉の形

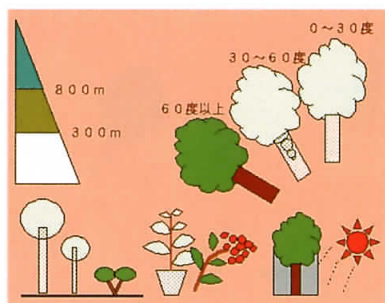
タンナサワフタギに似るが、低地の沢沿いなどの湿った場所に生え、また台地上に見ることもある。多くはない。葉は低い鋸歯がある。実は青紫色で光沢がある。樹皮はやや茶色を帯びた白色でやや平滑。



全景



樹皮



管理基準

葉柄

# マメザクラ (バラ科 サクラ属)

小型のサクラ、山地上部の低木林に混生。林内で被圧状態となっている場合も多い。葉は小型で重鋸歯、枝は細く淡褐色。花は小型で下を向く。低地には小高木生で葉の大きいヤブザクラがある。



枝・冬芽



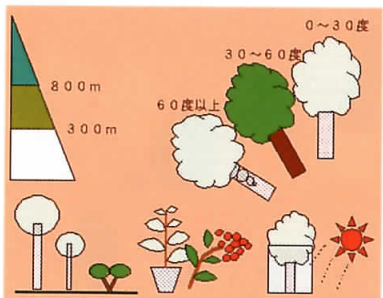
花



葉の形



樹皮



柄葉

管理基準



全景

# チョウジザクラ (バラ科 サクラ属)

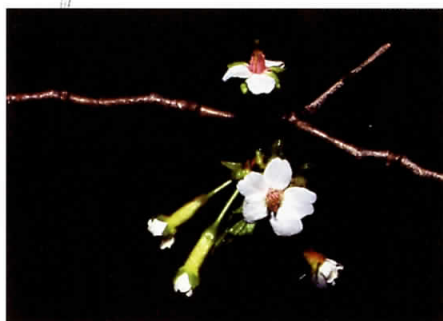
枝・冬芽



小高木、少ない。マメザクラに似るが丁字型で地味。葉は先端が著しくとがる。尾根などの乾燥する場所に多い。樹皮は白色を帯びサクラ肌。花柄に托葉がつくのがミヤマザクラ。



ミヤマザクラの花



チョウジザクラの花



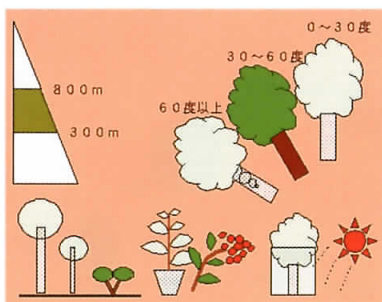
葉の形



全景



樹皮



管理基準

葉柄



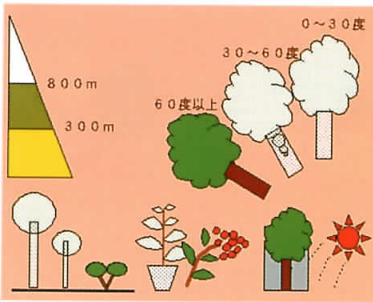
# ウリノキ (ウリノキ科 ウリノキ属)

沢沿いで湿った林内、特にスギ林に多い。葉は大型で薄く、先端は浅く5裂する。縁は全縁。枝は太く少数。樹皮は光沢のない褐色で平滑。花は葉の下にぶらさがって咲き白色。



葉の形

枝 ・ 冬芽



柄葉

管理基準



樹皮



全景

# タマアジサイ (ユキノシタ科 アジサイ属)



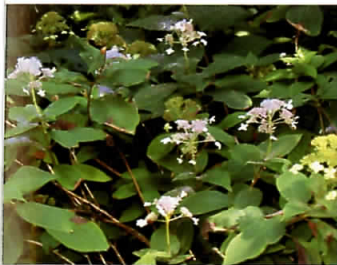
枝 ・ 冬芽



特徴(つぼみ)



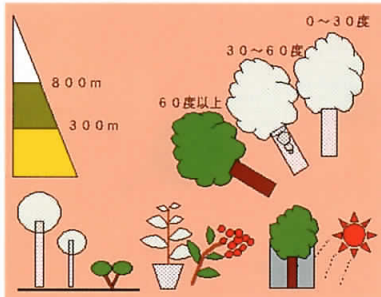
葉の形



全景



樹皮(成木)



管理基準

葉柄

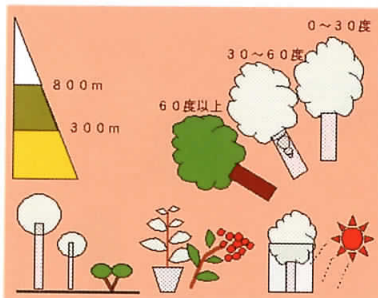
# イヌザンショウ (ミカン科 イヌザンショウ属)

明るい尾根や乾いた場所に見られる。また崖の縁に多い。葉は奇数羽状複葉、香りはサンショウとは違う。枝に着く刺は1。樹皮はサンショウに比べ白く、刺も長い傾向がある。



枝・冬芽

特徴 : 左 イヌザンショウ、右 サンショウ



柄葉

管理基準



樹皮



結実状況



# サンショウ (ミカン科 サンショウ属)

 (cm)  
15


枝 ・ 冬芽

イヌザンショウよりやや湿った暗い場所にも見られる。若い枝は赤褐色。刺は1対。両手を挙げたように見える。葉の形や小葉の縁は左図を参照。樹皮は成木では淡茶色。コルク質が発達。



結実状況



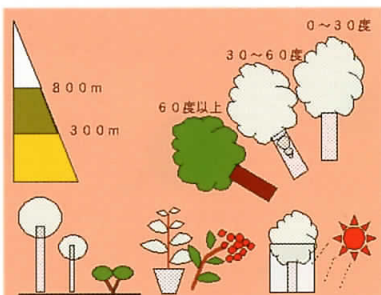
葉の形



全景



樹皮(成木)

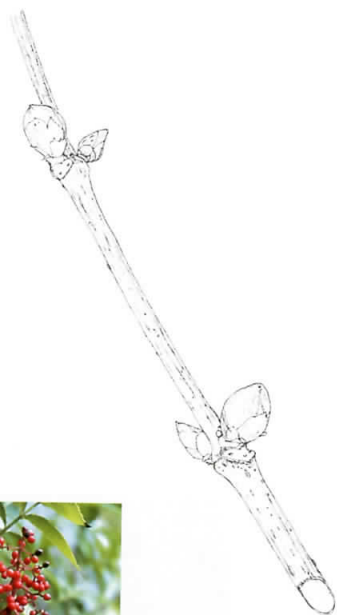


管理基準

葉柄

# ニワトコ (スイカズラ科 ニワトコ属)

明るい場所や伐採跡地に多い。樹皮は成木では写真のように荒々しい。アラゲキクラゲが発生していることが多い。葉は薄くやや光沢。耐陰性があってスギ林内で実生をよく見る。



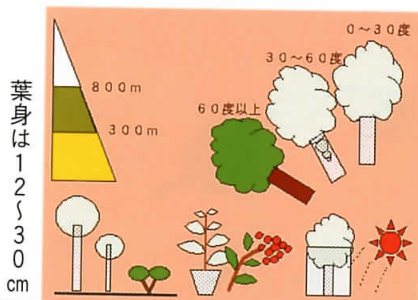
枝・冬芽



葉の形



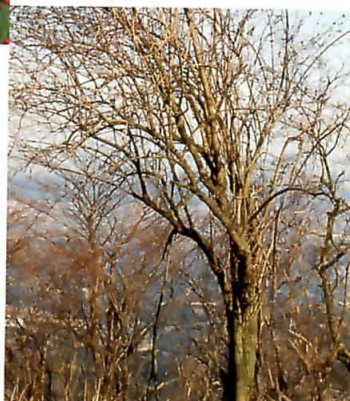
実



管理基準

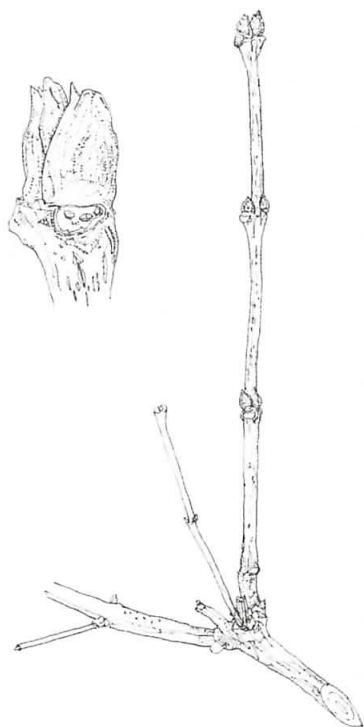


樹皮(成木)



全景

# ミツバウツギ (ミツバウツギ科 ミツバウツギ属)



枝 ・ 冬芽

沢沿いで湿った林の縁に生える。枝は先端が枯れて残っていることが多く、よい特徴。花は白色で香りがよい。果実は不思議な形をしており、葉が落ちた後も枝に残る。

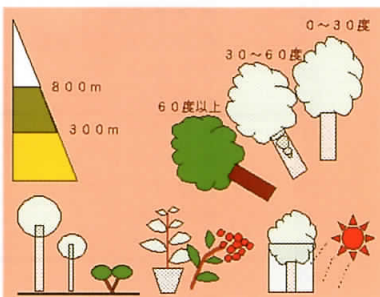
結実状況と葉



全景



樹皮(成木)



管理基準

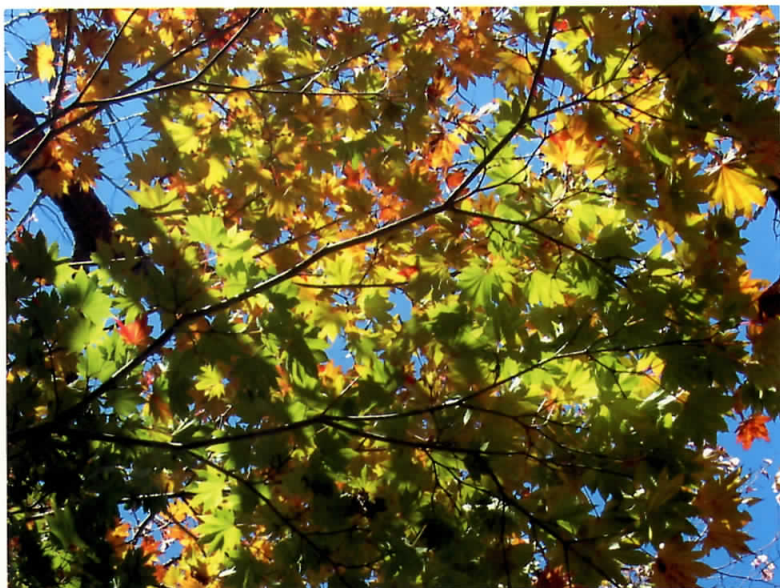
葉柄



# 環 境 特 性 表

ページ	標準和名	森林タイプ		軸傾斜	萌芽更新性		他感作用	自然更新	総合評点
		自然林	二次林		成木	若木			
2	クヌギ		○	3	3	3	2	1	12
3	クリ	●	○	2	1	3	2	2	10
4	クマシデ		○	2	1	3	2	2	10
5	サワシバ		○	2	1	3	2	2	10
6	イヌシデ		○	2	1	2	2	3	10
7	アカシデ		○	2	1	2	2	2	9
8	ミズナラ	●		3	1	3	2	2	11
9	コナラ		○	2	1	3	2	2	10
10	ブナ	●		3	1	2	2	1	9
11	イヌブナ	●		3	1	3	2	2	11
12	ムクノキ	●		3	1	3	2	3	12
13	エノキ	●	○	2	2	3	2	3	12
14	ハルニレ	●		3	1	3	2	3	12
15	オヒヨウ	●	○	3	1	3	2	2	11
16	ハンノキ	●	○	2	1	3	2	2	10
17	ミズメ	●	○	3	1	3	2	2	11
18	ケヤキ	●		3	1	3	2	2	11
19	ヤマハンノキ		○	2	1	3	2	2	10
20	ウワミズザクラ		○	2	1	3	2	3	11
21	イヌザクラ		○	2	1	2	1	2	8
22	マユミ	●	○	2	2	3	2	3	12
23	ケンボナシ	●	○	2	1	2	2	3	10
24	イイギリ		○	2	1	2	2	3	10
25	ホオノキ	●	○	3	2	3	1	2	11
26	アカメガシワ		○	1	1	2	2	3	9
27	ハリギリ	●	○	3	1	2	2	3	11
28	シナノキ	●		2	1	2	2	2	9
29	コブシ	●	○	2	1	2	1	2	8
30	ミズキ		○	1	1	2	2	3	9
31	ヤマナラシ		○	2	1	3	2	2	10
32	ヤマザクラ	●	○	2	2	3	2	3	12
33	カラスザンショウ		○	1	1	2	1	3	8
34	フジキ	●	○	3	1	3	3	2	12
35	イヌエンジュ	●	○	3	1	3	2	2	11
36	ネムノキ		○	2	1	3	3	3	12
37	オニグルミ	●	○	2	1	3	1	3	10
38	クマノミズキ		○	1	1	2	2	3	9
39	ヤマボウシ	●	○	3	1	3	2	3	12
40	イタヤカエデ	●	○	2	1	3	2	3	11
41	カジカエデ	●	○	3	1	3	2	3	12
42	コハウチワカエデ	●		2	1	3	2	3	11
42	ハウチワカエデ	●		2	1	3	2	3	11
42	オオイタヤマメイゲツ	●		2	1	3	2	3	11

ページ	標準和名	森林タイプ		軸傾斜	萌芽更新性		他感作用	自然更新	総合評点
		自然林	二次林		成木	若木			
43	メグスリノキ	●	○	2	1	3	2	1	9
43	ミツデカエデ		○	2	2	3	2	3	12
44	コミネカエデ	●		2	1	3	2	3	11
45	イロハモミジ	●	○	2	1	3	2	3	11
45	オオモミジ	●		2	1	3	2	3	11
46	トチノキ	●		3	1	3	2	2	11
47	カツラ	●		3	1	3	2	2	11
48	キハダ		○	2	1	3	1	3	10
49	シオジ	●		3	1	2	2	3	11
50	オオバヤシャブシ		○	2	1	2	2	3	10
51	ヤシャブシ		○	2	1	2	2	3	10
52	ヤマグワ		○	2	1	3	2	3	11
53	リョウブ		○	2	1	3	2	2	10
54	マメガキ		○	2	1	3	2	2	10
55	カマツカ		○	1	2	3	2	2	10
56	アオハダ		○	2	1	3	2	2	10
57	エゴノキ	●	○	2	2	3	2	2	11
58	オオバアサガラ		○	2	1	3	2	2	10
59	アワブキ		○	2	1	3	2	3	11
60	ハクウンボク		○	2	1	3	2	3	11
61	シラキ		○	1	1	3	2	2	9
62	バッコヤナギ		○	2	1	3	2	3	11
63	フサザクラ		○	2	1	3	2	3	11
64	マルバアオダモ		○	2	1	3	2	3	11
65	ゴズイ		○	2	1	3	2	3	11
66	チドリノキ		○	1	2	3	2	3	11
67	ウリカエデ		○	2	1	3	2	3	11
68	ウリハダカエデ		○	2	1	3	2	2	10
69	ホソエカエデ		○	2	1	3	2	2	10
70	アブラチャン		○	1	2	3	2	3	11
71	ダンコウバイ		○	1	2	3	2	1	9
72	キブシ		○	1	2	3	2	3	11
73	ツノハシバミ		○	2	2	3	2	1	10
74	タンナサワフタギ		○	2	1	3	2	3	11
75	サワフタギ		○	2	1	3	2	3	11
76	マメザクラ		○	2	1	3	2	1	9
77	チョウジザクラ		○	2	1	3	2	1	9
78	ウリノキ		○	1	2	3	2	2	10
79	タマアジサイ		○	1	3	3	2	3	12
80	イヌザンショウ		○	1	1	3	1	3	9
81	ザンショウ		○	1	1	3	1	2	8
82	ニワトコ		○	1	1	3	2	3	10
83	ミツバウツギ		○	1	3	3	2	3	12



 神奈川県

監修

自然環境保全センター

厚木市七沢657 〒243-0121 電話046-248-0321

自然環境保

水源の森林推進課

厚木市七沢

横浜市中区日本大通1 〒231-8588 045-210-1111